

平成28年度

主要施策の成果

兵庫県加東市

平成２８年度 決算の概要

会計別決算の状況

(単位：円)

会 計		歳入決算額	歳出決算額	差引額	うち基金繰入額
一 般 会 計		19,892,511,536	19,448,299,219	444,212,317	220,000,000
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	4,472,135,651	4,371,012,038	101,123,613	51,000,000
	後期高齢者医療特別会計	433,495,383	421,316,324	12,179,059	
	介護保険保険事業特別会計	3,217,327,650	3,125,929,248	91,398,402	44,000,000
	介護保険サービス事業特別会計	348,948,074	367,989,140	△ 19,041,066	
	小 計	8,471,906,758	8,286,246,750	185,660,008	95,000,000
合 計		28,364,418,294	27,734,545,969	629,872,325	315,000,000

【説明】

一般会計は、歳入歳出差引額444,212,317円のうち、13,180,000円が繰越事業に伴う一般財源等所要額、また220,000,000円を財政調整基金に繰り入れることとし、純繰越額は、211,032,317円となります。

1 平成28年度 財政概要 (普通会計)

(単位：千円、%)

年度 区分		平成28年度	構成比	平成27年度	増減
歳入	地方税	6,654,958	33.5%	6,543,254	111,704
	地方交付税	4,046,658	20.3%	4,087,113	△ 40,455
	国庫支出金	2,124,471	10.7%	1,748,003	376,468
	県支出金	1,306,450	6.6%	1,325,091	△ 18,641
	使用料	251,868	1.3%	533,366	△ 281,498
	手数料	52,191	0.3%	53,017	△ 826
	財産収入	75,015	0.4%	112,218	△ 37,203
	諸収入	467,907	2.4%	496,195	△ 28,288
	繰入金	313,210	1.6%	24,440	288,770
	地方債	2,632,000	13.2%	1,985,800	646,200
	減税補てん債	0	0.0%	0	0
	臨時財政対策債	810,000	4.1%	800,000	10,000
	その他	1,967,783	9.9%	2,113,021	△ 145,238
計		19,892,511	100.0%	19,021,518	870,993
歳出	人件費	2,251,802	11.6%	2,394,836	△ 143,034
	扶助費	3,096,750	15.9%	2,948,341	148,409
	公債費	1,765,198	9.1%	1,755,455	9,743
	小計	7,113,750	36.6%	7,098,632	15,118
	物件費	2,835,834	14.6%	2,861,449	△ 25,615
	維持補修費	194,051	1.0%	169,176	24,875
	補助費等	3,609,117	18.6%	3,715,395	△ 106,278
	投資的経費	3,237,332	16.6%	2,091,933	1,145,399
	(補助)	1,045,261	5.4%	802,728	242,533
	(単独)	2,111,676	10.9%	1,202,549	909,127
	(その他)	80,395	0.4%	86,656	△ 6,261
	その他	2,458,215	12.6%	2,200,820	257,395
	計	19,448,299	100.0%	18,137,405	1,310,894

【概要】

《歳入》

・歳入決算額は、地方交付税や使用料などが減少となる一方で、地方債や国庫支出金、繰入金などが増加したため、歳入全体としては、対前年度比870,993千円の増となりました。

・地方税は、個人市民税及び法人市民税が景気回復により増加し、固定資産税も家屋、償却資産が増加したため、前年度比で111,704千円の増となりました。

・地方交付税は、平成28年度から合併算定替による優遇措置の段階的縮減が開始されたことにより、対前年度比40,455千円の減となりました。また、臨時財政対策債は、財源不足を補うため発行可能額を借り入れ、対前年度比10,000千円の増となりました。

2 財政指標

(単位：千円、%)

年度 区分		平成28年度	平成27年度	増減
財政指標等	形式収支	444,212	884,113	△ 439,901
	繰り越すべき財源	13,180	75,040	△ 61,860
	実質収支	431,032	809,073	△ 378,041
	単年度収支	△ 378,041	△ 1,239	△ 376,802
	実質単年度収支	△ 659,814	22,869	△ 682,683
	実質収支比率	3.6	6.8	△ 3.2
	経常収支比率	85.5	84.6	0.9
	減税補てん債等除く	91.7	90.6	1.1
	地方債現在高	20,452,542	19,420,459	1,032,083
	基金現在高	13,039,110	12,603,219	435,891
	財政調整基金	6,188,211	6,059,984	128,227
	減債基金	760,884	758,989	1,895
	その他特目基金	6,090,015	5,784,246	305,769
	財政力指数	0.72	0.73	△ 0.01
	標準財政規模	11,926,454	11,919,873	6,581
	実質公債費比率	5.1	5.9	△ 0.8
	将来負担比率	－(△95.5)	－(△78.3)	－(△17.2)

《歳出》

・人件費は、対前年度比143,034千円減少し、そのうち、職員給については、対前年度比59,189千円の減となりました。

・補助費等は、主に下水道事業会計補助金の減少により、対前年度比106,278千円の減となりました。

・物件費は、公共施設の指定管理料等の減少等により、対前年度比25,615千円の減となりました。

・扶助費は、障害者自立支援給付費や臨時福祉給付金等の増加により、対前年度比148,409千円の増となりました。

《財政指標等》

・経常収支比率は、地方税は増額となったものの地方交付税や地方消費税交付金等の経常一般財源等歳入が減額となり、更に扶助費の増加やケーブルテレビ使用料等の減などによる物件費の経常的経費充当一般財源が増額となり、0.9ポイントの上昇となりました。

・地方債現在高は、1,032,083千円増加の20,452,542千円となり、基金現在高は、435,891千円増加の13,039,110千円となりました。

・実質公債費比率は、臨時財政対策債及び合併特例債の償還金の増により、公債費から控除される基準財政需要額が増加したことから、前年度から0.8ポイント改善し、5.1%となりました。

・将来負担比率は、平成27年度に引き続き、将来負担額より充当可能財源等が多いため算定されませんが、下水道会計を中心に公営企業債繰入見込額が減少したことなどから実質的な将来負担額が減り、参考値は17.2ポイント減少しました。

(会計) 一般会計

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
文書広報費	6,826 担当課 (秘書広報課)	広報・広聴事業		市民に市政情報等を提供するため、「広報かとう」を毎月発行し、全世帯に配布する。	A4版28ページ、2色刷り（うち、6ページはフルカラー）を毎月15,300部発行した。全世帯に配布し、市政情報等を提供することができた。
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策	行財政の改革		
		主要施策	透明で公正な行政の推進		
		取組	広報・広聴の充実		
財産管理費	27,215 担当課 (財政課)	庁用車管理事業		購入から13年以上経過し、老朽化した庁用車を更新するため、環境に配慮した低公害車等を購入する。また、安全運転を促すため、更新車両にドライブレコーダーを設置する。	計画的に庁用車を低燃費・低排出ガス車へ更新できた。また、二酸化炭素排出量の削減につながったことから、環境負荷の低減に貢献できた。 更新車両にドライブレコーダーを設置し、職員の安全運転意識の向上を図った。 庁用車 6台更新 （普通自動車3台、軽自動車3台） ドライブレコーダー 6台設置
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策	財政基盤の確立		
		主要施策	健全な財政運営		
		取組	適正な財政運営の推進		
	36,848 担当課 (財政課)	財産管理事業		地方公会計制度に対応した統一的な基準による財務書類等を作成するため、平成28年度は固定資産台帳の整備及び財務書類の作成準備を行う。	市が所有する固定資産について評価する固定資産台帳を整備し、平成28年度決算からの統一基準による財務書類等の公表に備え、基本データを整えることができた。
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策	財政基盤の確立		
		主要施策	健全な財政運営		
		取組	適正な財政運営の推進		

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
企画費	255	兵庫教育大学との連携強化事業		輝く加東まちづくりコンソーシアムの主催で、「市民活動発表会ーまちづくりについて考えようー」を3月19日に開催し、まちづくり活動の大切さを多くの市民が共有するとともに、市民と行政との協働のまちづくりについて考える機会となった。 参加人数 143人
		政策	『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち	
		施策	コミュニティづくり	
		主要施策	地域コミュニティの活性化	
		取組	地域活動組織の連携・ネットワーク化	
	1,488	公共施設用地取得事業		嬉野公民研修所跡地を有効利用するため、周辺民有地の取得に向けて、筆界確認、地図訂正等を実施する。
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営	
		施策	行財政の改革	
		主要施策	計画行政の推進	
		取組	計画的な施設の更新	
	4,869	市制10周年記念事業		市制10周年の節目を迎えた加東市の今後のまちづくりに向け、協働意識の醸成を図るとともに、元気な加東市を市内外にアピールするため、各種事業を開催する。
		政策	『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち	
		施策	市民主体・自立のまちづくり	
		主要施策	市民参加・参画の推進	
		取組	多様な市民参加・参画の促進	
		担当課 (企画協働課)		
		担当課 (企画協働課)		
		担当課 (秘書広報課)		

(会計) 一般会計

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
企画費	38,630	市制10周年記念事業	市制10周年の節目を迎えた加東市の今後のまちづくりに向け、協働意識の醸成を図るとともに、元気な加東市を市内外にアピールするため、各種事業を実施する。	「加東のたいこ屋台大集合!」、「輝く加東!冬の祭り」、「市制10周年記念講演会」などの開催により、市制10周年の節目を市民と共に祝い、喜びを分かち合うとともに、市民としての誇りや更なる一体感の醸成が図れた。また、首都圏（墨田区）を中心にシティセールスに取り組み、加東市のPRを行った。 市制10周年記念講演会 「日本酒と和食文化」の魅力を発信 ～山田錦のまち加東から～ 開催日 9月25日（日） 来場者数 219人 講師 京都の老舗料亭 菊乃井 三代目主人 村田吉弘 氏 加東のたいこ屋台大集合! 開催日 10月30日（日） 来場者数 14,200人（加東市秋のフェスティバル2016来場者との合計） 輝く加東!冬の祭り 開催日 12月17日（土）～24日（土） 来場者数 10,000人 シティセールス事業 「ご当地キャラクターフェスティバル inすみだ」 開催日 5月28日（土）、29日（日） 来場者数 約12万人 「第41回すみだまつり・第46回こどもまつり」 開催日 10月1日（土）、2日（日） 来場者数 約29万人
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	担当課 (企画協働課)			

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
企画費	236	公共施設適正化推進事業	公共施設の適正な配置及び維持管理を行い、持続可能なまちづくりを進めるため、「公共施設等総合管理計画」を策定する。	平成28年度から平成37年度までを計画期間とする「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の適正化の取組を進めた。
		政策 『実現に向けて』 まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行財政の改革		
		主要施策 計画行政の推進		
		取組 計画的な施設の更新		
	56	定住自立圏推進事業	平成27年度に締結した北播磨広域定住自立圏形成協定に基づき、魅力ある圏域づくりを行うことにより定住を促進するため、各種施策の推進と進行管理を行う。	北播磨広域定住自立圏共生ビジョンに基づく連携事業を推進するとともに、共生ビジョン懇談会において、その進行管理を行い、安全安心で住みよい圏域づくりに向けて、3市1町が連携して取組を進めた。
		政策 『実現に向けて』 まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行政運営の推進		
		主要施策 広域的な行政の推進		
	6,021	公共交通対策事業	市民ニーズを踏まえるとともに、まちづくりと連携した市内の公共交通網を形成するためのマスタープランとなる「地域公共交通網形成計画」を策定する。	公共交通の利便性の向上と、効率的で効果的な交通サービスの実現を目指すために、まちづくりとともに公共施設の適正化の取組などを踏まえた「地域公共交通網形成計画」を策定し、住みやすく、活力に満ちた地域社会の実現に取り組んでいくこととした。
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 公共交通機関などの整備		
		主要施策 総合的な交通体系の確立		
	13,933	地方バス等公共交通維持確保対策事業	生活交通手段として重要な役割を持つ路線バスを維持確保し、市民福祉の向上を図る。	民営の乗合バス事業者に補助金を交付し、生活交通手段を確保した。 補助対象バス路線 10路線
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 公共交通機関などの整備		
		主要施策 総合的な交通体系の確立		
		取組 公共交通網の充実		

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
企画費	2,306	市運営有償運送事業	公共交通空白地における生活交通手段を確保するため、市運営有償運送事業の運行を地域に委託し、地域の主体的な取組を支援する。	市運営有償運送事業を対象地域（米田地区区長会、きよみずバス協議会）に委託し、生活交通手段を確保した。 利用人数 1,552人 米田ふれあい線 800人 きよみず線 752人
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 公共交通機関などの整備		
		主要施策 総合的な交通体系の確立		
		取組 地域の特性に応じた公共交通の確立		
	4,942	総合計画策定事業	平成30年度からの市の将来構想と目標及びその目標達成のための施策等を定める総合計画の策定に取り組む。事業期間は平成30年度までの3か年。	平成30年度からのまちづくりの指針となる第2次総合計画の策定に向けて、現行計画を総括するとともに、市民ワークショップや総合計画審議会の開催により、市民との協働による計画づくりを進めた。（計画の策定は平成29年度）
		政策 『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行財政の改革		
		主要施策 計画行政の推進		
		取組 総合計画に基づいたまちづくり		
	217	総合計画推進事業	まちづくり推進市民会議において、総合計画等の進捗状況を点検・評価、検証するとともに、行財政改革の推進を図る。	「総合計画後期基本計画」、「行財政改革推進計画」の進捗状況等について、まちづくり推進市民会議で点検・評価、検証を行い、成果が見える、又は成果が実感できるまちづくりを進めた。
		政策 『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行財政の改革		
		主要施策 計画行政の推進		
		取組 総合計画に基づいたまちづくり		
	2,767	総合戦略事業 (Bio社会実験イベント)	「国道175・372号交差部周辺活性化基本計画」で示した、「Bioの既存ストックを活用した社会実験でつくるまちの拠点」のイメージの実現に向け、各種事業を実施する。	地域のニーズを計りつつ、社会実験としての各種事業を企画、実施、評価したことにより、まちの拠点づくりに資する事業の把握ができ、次年度以降の計画に反映することができた。 主な事業 かとう飯しるべ 2回実施 発行部数 3,800冊 いいところかとうichi（マルシェ） 来場者数 1,192人
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 新産業の創出		
		主要施策 新産業・起業の促進		
		取組 起業の育成・支援		

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
企画費	7,052 担当課 (まち未来課)	総合戦略事業 (新たな工業団地用地の選定)	新たな工業団地用地の選定による企業用地確保とそれによる雇用拡大は、地域ポテンシャルを高め、地方創生推進の上で重要な施策であることから、民間企業の意向調査及び都市計画基礎調査等により、新たな工業団地用地を確保する。	新たな工業団地用地の選定に向けた調査、検討を行い、3箇所の候補地を選定することができた。今後は更に検討を加え、工業団地用地としての適地を1箇所に絞り込む。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 新産業の創出		
		主要施策 新産業・起業の促進		
		取組 起業の育成・支援		
国際交流事業費	6,376 担当課 (企画協働課)	国際交流事業	多文化共生社会における市民の国際理解を深めることにより、国際化社会に対応できる人材や地域を育成するため、NPO法人加東市国際交流協会を中心に、在住外国人や外国人留学生との交流を推進する。	在住外国人を対象とした日本語スピーチコンテストの開催や、ベトナム語の生活ガイドブックの作成、外国人留学生との交流を通じて、市民の国際理解や多文化共生を推進した。 (主な事業) 日本語スピーチコンテストとモンゴル音楽のつどい 来場者数 約120人 いどばたサロン 6回実施 参加人数 延べ200人 フレンドシップファミリーのつどい 参加人数 106人
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 国際交流の推進		
		主要施策 国際化施策の推進		
		取組 国際理解の推進		
交通安全対策費	3,048 担当課 (防災課)	交通安全対策推進事業	市民一人ひとりが交通ルールやマナーを守り、交通事故のない安全で安心な環境を創造するため、交通事故防止対策（交通安全啓発活動、交通安全教室の実施、交通安全協会負担金等）を行う。	関係機関と連携し、交通安全教室や、安全啓発活動を実施したことで、学童への交通安全や、安全で安心な環境づくりを進めることができた。 交通安全対策委員会 1回 交通安全教室 延べ 4,451人 交通安全運動及び交通事故防止運動 延べ 2,962人 交通安全協会負担金 1,556千円 シートベルト着用率調査 300台
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 交通安全・防火体制の充実		
		主要施策 交通安全対策の推進		
		取組 交通安全施設の整備		

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
交通安全対策費	4,802 担当課 (防災課)	交通安全施設整備事業		交通事故のない安全で安心な環境づくりのため、カーブミラー等の新設・維持管理を行う。また、自転車シミュレーターを導入・活用し、交通安全教室等で交通安全啓発に努め、自転車が関係する事故の撲滅を図る。	カーブミラー20基の新たな設置と18基の修繕を行った。 自転車シミュレーターを購入し、月に1回庁舎ロビーで来庁者に体験してもらった(実施数7回、体験者数141人)。また、各種イベント等でも体験啓発を実施した(実施数4回、体験者数133人)。これらにより、交通事故の減少に寄与することができた。 人身事故件数 174件(前年度比20件減)
		政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策	交通安全・防火体制の充実		
		主要施策	交通安全対策の推進		
		取組	交通安全施設の整備		
防犯対策費	3,556 担当課 (防災課)	防犯対策事業		警察やまちづくり防犯グループ等と連携し、地域ぐるみの防犯活動に取り組み、犯罪のない安全な環境づくりを進めるため、犯罪予防対策(防犯啓発活動、地域防犯活動支援等)を行う。また、平成28年度から安全安心なまちづくりを目指す市民大会を加東市単独で開催し、市民の防犯意識向上を図る。	各種防犯機関の連携により、市民の防犯意識の向上を図り、犯罪のない安全な環境づくりを進めることができた。 加東防犯協会負担金 2,646千円 安全安心のまちづくり加東市民大会 356人
		政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策	防犯体制の強化		
		主要施策	防犯対策の充実		
		取組	地域ぐるみの防犯活動の推進		
	17,174 担当課 (防災課)	防犯施設整備事業		安全安心なまちづくりを推進するため、地区内の防犯灯の維持管理を行う。	LED化した防犯灯リース料負担や修繕、電球交換等により、夜間の明るさを確保し、犯罪の防止に努めた。 リース対象LED防犯灯 3,173灯 修繕 7件 電球交換 17件
	6,245 担当課 (防災課)	政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち	通学路等、夜間における歩行者等への明るさの確保に努め、犯罪の抑制と安全安心なまちづくりを推進するため、防犯灯を整備するとともに、防犯カメラを設置する。	防犯灯を97灯、防犯カメラを9台設置した。防犯灯の設置により、夜間の暗がりの解消による犯罪の抑止効果が見られた。また、防犯カメラの設置により、犯罪の抑止及び被疑者の特定に努めた。 警察への情報提供 23件
		施策	防犯体制の強化		
		主要施策	防犯対策の充実		
		取組	地域ぐるみの防犯活動の推進		

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果	
防犯対策費	465	防犯施設整備事業		交通安全、防犯、防火、災害対策に関する市民の自主的な活動を支援するため、加東市安全安心のまちづくり活動補助金を交付する。	市民又は地域等の活動に対し、補助金を交付（14件）することにより、安全安心なまちづくり活動を協働で行うことができた。 防犯パトロール用備品購入 1件 防犯カメラ設置 2件 消火器、火災報知器購入 市民6件、地域等2件 自主防災訓練費用 2件 防災資機材の購入 1件	
		政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち			
		施策	防犯体制の強化			
		主要施策	防犯対策の充実			
		取組	地域ぐるみの防犯活動の推進			
有線放送施設費	95, 096	KCV施設運営事業		加入者にテレビ再放送及び自主放送番組を視聴いただくため、ケーブルテレビ施設の適正な管理及び映像番組・文字放送・データ放送などの制作・放送を行う。	番組を制作・放送し、市民に多くの情報を発信できた。 ワイドニュース、かとう情報BOX 週各1本 企画番組、特集番組 週5本程度	
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち			
		施策	情報通信サービスの充実			
		主要施策	CATVなどによる行政サービスと市民交流の促進			
	196, 779	有線テレビ施設整備事業		ハイビジョン放送の維持・運営とケーブルテレビ事業の市内統一化のため、自主放送設備の保守を行うとともに総合情報ネットワークやテレビ再放送、音声告知放送など地域情報課推進事業をすすめる。	市内統一したサービスを提供するにあたり、より簡単に視聴できる環境を整えるとともに、音声告知サービスやeo光テレビでのハイビジョン自主放送・文字放送の送出など、鮮明できれいな番組を提供することができた。	
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち			
		施策	情報通信サービスの充実			
担当課 （秘書広報課）	主要施策	CATVなどによる行政サービスと市民交流の促進				
		取組	情報通信施設の管理・運営			

(会計) 一般会計
(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
情報管理費	37,503 担当課 (総務課)	情報管理事業	個人情報の漏えい等の防止を目的に、システム全体（内部情報系・基幹業務系）の強靱化を図り、情報セキュリティの信頼性を向上させるため、情報セキュリティ強化対策事業を実施する。（H27年度→H28年度繰越分）	LGWANネットワークと一般通信回線の分離及び県情報セキュリティクラウドとの接続を完了した。あわせて基幹業務系ネットワークに二要素認証システムを導入した。当初目的どおりの通信環境を整備し、情報漏えい及び外部からの危険メール等の侵入を防ぐことが可能になるなど、情報セキュリティの強化を図ることができた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
自治振興費	6,136 担当課 (企画協働課)	地域振興事業	地区の活動を支援するため、コミュニティ活動の拠点となる地区公共施設の整備において、その費用の一部を補助する。	要望地区に対して、地区公民館の建築及び修繕に要する費用の一部を補助し、地区の活動を支援した。 公民館建築分 2,640千円（1地区） 公民館修繕分 3,496千円（5地区）
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	7,737 担当課 (企画協働課)	コミュニティ推進事業	地域の自立と活性化を支援するため、住民主体のまちづくりに取り組む団体等に対し、その活動費用の一部を補助する。	小・中学校区単位の住民自治組織や、主体的にまちづくり活動に取り組む団体に対して補助金を交付し、地域の自立と活性化への取組を支援した。 自治組織分 7,007千円（7団体） 応募活動分 681千円（5団体）
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計

(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
戸籍住民基本台帳費	25,544	戸籍住民基本台帳事務事業	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録及び諸証明書の発行並びに戸籍・住民基本台帳システムの運用及び管理を行う。また、結婚情報誌「ゼクシィ」とコラボレーションした「まちキュン・ご当地婚姻届」のダウンロードサービスなど、結婚されるカップルを祝福する取組を行うとともに、全国に加東市の魅力を発信する。	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録業務と諸証明発行業務に加えて総合窓口業務を行うとともに、戸籍・住民基本台帳等の業務システムのリース及び保守管理を行い、市民サービスを向上させた。 戸籍関係証明書発行件数 11,324件 住民票の写し等発行件数 21,392件 印鑑登録証明書発行件数 13,755件 また、27年度に引き続き、結婚情報誌「ゼクシィ」とコラボレーションし、加東市オリジナルの婚姻届ダウンロードサービスや、ゼクシィのホームページでのわがまち紹介など、少子化・人口増加対策として、結婚されるカップルを祝福するとともに、加東市の魅力をPRした。 ご当地婚姻届での届出件数 37件
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営	附票交付事務の効率化及び来庁者の待ち時間短縮、適切なデータ管理のため、社地域の平成改製原附票を電子化する。
		施策	行政運営の推進	
		主要施策	適正な行政運営による市民サービスの向上	
	担当課 (市民課)	取組	市民サービスの確保・向上	
	11,005	社会保障・税番号制度事務事業	社会保障・税番号制度の運用に伴う通知カードやマイナンバーカード作成など、カード交付業務を行う。	マイナンバーカードの利便性を高めるために、窓口業務においてカード取得の啓発を行うとともに、休日における交付及び申請窓口を開設し、平成29年4月から始まるコンビニエンスストアでの証明書交付サービスについての周知を図った。 新規申請枚数 1,098枚 年度内交付枚数 3,729枚
		政策		
		施策		
		主要施策		
	担当課 (市民課)	取組		

(会計) 一般会計

(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
戸籍住民基本台帳費	11,839 担当課 (市民課)	証明書コンビニ交付事務事業	市民の利便性向上のため、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで住民票や印鑑登録証明書等を取得できるサービスの導入を図る。	平成29年4月1日から、全国のコンビニエンスストア等において各種証明書発行サービスを開始するにあたり、必要な稼働環境を構築するとともに、既存システムとのデータ連携体制を整備した。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(款) 総務費 (項) 選挙費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
参議院議員通常選挙費	14,882 担当課 (委員会事務局)	参議院議員通常選挙事業	任期満了(平成28年7月25日)による第24回参議院議員通常選挙を執行する。 選挙区(改選数3)及び比例代表	第24回参議院議員通常選挙は選挙年齢が満18歳以上に引き下げになった初めての選挙であったが、投票率は52.88%となり、3年前の参議院議員通常選挙時の投票率52.71%を0.17ポイント上回る結果となった。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
社会福祉総務費	59,878 担当課 (社会福祉課)	社会福祉事業	とどろき荘敷地を取得するとともに、とどろき荘改修工事に向けた実施設計業務を委託する。 また、はびねす滝野の空調機器の修繕工事を行う。	とどろき荘敷地を取得し、借地解消につなげるとともに、実施設計を委託し、円滑なとどろき荘改修工事に向けた準備を行うことができた。また、はびねす滝野の空調機器を修繕し、適切な利用環境を整備することができた。 とどろき荘用地取得面積 2,870.89㎡ はびねす滝野空調機器修繕箇所 事務所、教育娯楽室、集会室
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
社会福祉総務費	8,644	民生委員事業	民生委員法に規定される職務を円滑に遂行するために、民生委員・児童委員及び民生児童協力委員の活動及び協議会の運営に対し助成する。	民生委員・児童委員及び民生児童協力委員の活動に効果的な研修実施等を支援し、時代の変遷に対応できる活動につながった。 民生委員・児童委員 102人 民生児童協力委員 184人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 地域保健・地域福祉の推進		
		主要施策 地域福祉活動の促進		
		取組 地域福祉活動の促進		
	42,904	社会福祉協議会助成事業	地域福祉活動を推進するため、社会福祉協議会へ活動に要する費用の一部を助成する。	適正かつ効果的な社会福祉協議会の活動が図れるよう注視し、社会福祉協議会事業としての事務局運営事業、給食サービス事業、移送サービス事業、ボランティア運営事業、ボランティア研修事業、心配ごと相談事業実施を支援することで、地域福祉活動を促進することができた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 地域保健・地域福祉の推進		
		主要施策 地域福祉活動の促進		
		取組 地域福祉活動の促進		
	22,977	福祉タクシー	市民税所得割非課税の75歳以上高齢者及び65歳以上で運転免許証を返還した方や重度心身障害者の福祉の向上を図るため、タクシー利用料の一部を助成する。 (助成券1枚500円、年間30枚)	高齢者等にタクシー利用券を交付することで、外出の支援を行い、高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進につながった。 申請者数 高齢者 2,076人 (うち免許証返還者33人) 障害者 188人 利用枚数 高齢者 42,511枚 (うち免許証返還者586枚) 障害者 3,199枚
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		
	3,992	人生80年いきいき住宅助成事業	高齢者及び障害者の自立生活を支援するため、住環境整備(改造)の経費について一部を助成する。	心身の機能が低下して介護が必要となったときに、住まいを安全で使いやすく整えることで、在宅生活の継続に向けた支援につながった。 特別型 11件 一般型 5件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
社会福祉総務費	9,623	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者が早期に困窮状態から脱却できるよう支援する。	民生委員・児童委員からの情報提供、アウトリーチによる積極的な訪問相談を実施し、生活困窮者の実態を把握して、困窮の状態に合わせた支援を行うとともに、近隣3市と協力して就労準備支援事業を行い、生活困窮者の早期自立を支援することができた。 相談件数 1,353件 (うち新規47件)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
		取組 生活困窮者などへの自立支援		
国民年金事務費	2,665	国民年金事務事業	国民年金システム処理（日本年金機構への所得・資格情報提供等システム）及び年金相談のほか年金事務（人件費除く）を行う。	国民年金制度の周知と資格未適用者に対する適用促進を行い、日本年金機構との連携のもと、年金相談を行うことで、年金制度の説明と加入を促進することができた。 延べ相談件数 701件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民年金制度の適切な運用		
人権啓発費	1,618	人権啓発事業	市民への人権啓発を目的に、啓発事業を実施する。 市民人権講座 人権啓発展（人権ポスター・標語、園児の共同作品） 人権啓発番組制作 インターネットモニタリング インターネット人権トラブル相談事業 人権に関する様々な情報紙「夢きらめいて」を発行（全戸配布、年2回）	市民人権講座や展示を通じて、あらゆる人権課題に対する理解促進や人権意識の高揚を図ることができた。 市民人権講座修了者数 178人（71%） 人権ポスター応募数 99作品 人権標語応募数 151作品 「人権を考える市民のつどい」参加者のうち、「夢きらめいて」（10月1日発行）を読んだことがあると回答した市民 78人（42.6%）
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 人権施策の総合的推進		
		取組 人権教育・啓発活動の推進		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
人権啓発費	1,824	人権啓発講演会	市制10周年記念事業に位置付け、市民への人権啓発を目的に、様々な人権問題をテーマとした人権啓発に関する講演会を実施する。 小学生による人権作文の朗読(3小学校) 社会を明るくする運動伝達式(保護司) 講演「みんな地球に生きるひと ～日本の国際化と子どもの未来～」 (講師：アグネス・チャン 氏)	作文の朗読や講演を通じて、広く市民の人権意識の高揚を図ることができた。 開催日 7月3日(日) 参加者数 485人 アンケート回答者数 267人 うち人権への関心が深まった回答数 254人(95%)
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 人権施策の総合的推進		
		取組 人権教育・啓発活動の推進		
	298	人権を考える市民のつどい	市民への人権啓発を目的に、市人権・同和教育研究協議会と連携し、地区住民学習・企業・学校の実践発表や講演会等を実施する。 中学生による人権作文の朗読(4中学校) 実践発表(地区住民学習・企業・学校) 講演会	作文の朗読や実践発表、講演を通じて人権について改めて考える機会となった。 開催日 2月11日(土) 参加人数 348人 アンケート回答者数 183人 うち人権への関心が深まった回答数 167人(91.3%)
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 人権施策の総合的推進		
		取組 人権教育・啓発活動の推進		
	518	男女共同参画事業	男女共同参画の推進を目的にセミナー等を実施する。 セミナー(年間10回) 街頭活動 男女共同参画市民会議	女性の就労支援や企業へのワーク・ライフ・バランスの啓発、家庭(家事・育児)での男女共同参画など、意識の高揚を図ることができた。 セミナー延べ参加者数 439人 うち人権への理解や関心が深まった平均回答率 88%
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 男女共同参画社会の推進		
		取組 男女共同参画社会づくり		
	39	住宅資金償還事務事業	住宅新築資金及び改修資金貸付金の債務者からの償還に係る事務を行う。	住宅新築・改修資金貸付金の債務者から徴収を行った。 平成28年度決算状況 住宅新築資金元利収入 <徴収率> (現年度分) 901千円 50.0% (過年度分) 1,030千円 4.0% 住宅改修資金元利収入 (過年度分) 226千円 24.5% 合計 2,157千円
		政策 『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 財政基盤の確立		
		主要施策 健全な財政運営		
		取組 市税等の確保		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
隣保館費	297 担当課 (人権教育課)	隣保館運営事業	福祉の向上と人権意識の高揚を図るため、生活上の相談や人権に関わる相談と助言、様々な機会や取組との連携により啓発を実施する。 相談事業 人権教育啓発事業、地域交流事業、地域福祉事業 隣保館だより発行(毎月)	各種事業を通じて、市民の活発な交流や人権意識の高揚を図ることができた。 実施回数 20回 延べ相談対応件数 13件 延べ事業参加者数 362人
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 人権施策の総合的推進		
		取組 人権教育・啓発活動の推進		
老人福祉費	1,491 担当課 (高齢介護課)	金婚夫婦祝福	結婚50年(昭和42年婚姻)を迎える夫婦をお祝いし、末永い幸せを願う「金婚夫婦を祝う会」を開催する。	結婚50年の節目に、末永い夫婦の幸せを祈り、お祝いすることができた。 実施日 11月19日(土) 申込組数(記念品受領数) 71組 出席組数 48組
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 敬老事業の実施		
	3,631 担当課 (高齢介護課)	長寿祝事業(長寿祝金支給)	77歳、88歳、99歳の長寿の節目にお祝い金を支給する。	永年にわたり、社会に貢献され、喜寿・米寿・白寿の節目を迎える高齢者に祝金を支給し、長寿を祝福した。 支給人数 484人 77歳 5千円 264人 88歳 10千円 209人 99歳 20千円 11人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 敬老事業の実施		
	5,102 担当課 (高齢介護課)	長寿祝事業(長寿を祝う会)	まちづくり協議会等主催による、高齢者の永年にわたる社会への功績を讃える敬老会事業の実施を支援するため、補助金を交付する。	長寿を祝う会の開催を支援することで、地域コミュニティの醸成をしつつ、高齢者の閉じこもりや介護予防につながった。 参加者 1,948人(75歳以上)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 敬老事業の実施		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
老人福祉費	11,432	老人クラブ活動	老人クラブが実施する生きがいや健康づくりのための社会奉仕活動や健康増進事業の経費に補助を行う。	老人クラブ活動に対して補助することで、高齢者の生きがいや健康づくりを促進することができた。 市老人クラブ連合会・単位老人クラブ 92クラブ 老人クラブ活動強化推進事業補助金 4,729千円 老人クラブ助成事業 3,864千円 老人クラブ連合会補助金 1,849千円 老人クラブボランティア活動助成 990千円
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		
	21,614	老人措置	生活環境や経済的な理由により、在宅での生活ができない高齢者を養護老人ホームへ入所措置する。 高齢者虐待防止・避難のため、特別養護老人ホームへ入所措置する。	生活環境や経済的な理由により、在宅での生活ができない高齢者を養護老人ホームへ入所措置し、生活環境を整えることができた。 年度当初 4施設 11人入所 年度末 4施設 8人入所
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		
	4,733	地域介護・福祉空間整備事業	高齢者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、地域貢献等をする先進的な取組等を支援することに対して補助し事業の促進を図る。	介護老人福祉施設（2箇所）に介護ロボット（見守りシステム一式・移乗介助用2台）の導入を補助することで、介護者、利用者双方の身体的負担の軽減や業務の効率化を図ることができた。 消防法の改正に伴い、小規模多機能施設（1箇所）のスプリンクラー設置に対する補助を行い、防火設備の充実を図った。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
老人福祉費	3, 202	緊急通報体制等整備	ひとり暮らしの高齢者や身体障害者等に対し、緊急通報装置を貸与する。通報装置やペンダントの緊急ボタンを押すだけで、コールセンターと通話ができ、利用者の状況に応じて消防署や協力者に連絡するなど迅速に対応する。	平成28年度の緊急通報件数は55件（うち、救急車等が出動した件数は32件）。緊急時の迅速な対応を行うことができ、高齢者等の安全安心につながった。また、3箇月に1度のお元気コール（1,093件）を行い、安否確認を行った。 平成28年度末 設置台数 296台
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいがづくりの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		
	13, 534	地域介護拠点整備事業	民間法人等が行う地域密着型サービス施設や開設等準備経費等に対して補助することにより、社会福祉施設等の整備促進を図る。	地域包括ケアシステム推進のため、高齢者ができる限り在宅で継続して生活できる24時間サービスを提供できる事業所の整備のための補助を行った。 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1箇所
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいがづくりの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		
	418, 163	後期高齢者医療事業	後期高齢者医療制度に係る市の事務費及び広域連合へ負担金（事務費及び療養給付費）を納付する。	兵庫県後期高齢者医療広域連合へ負担金を納付することで、健全な後期高齢者医療保険制度の運営に寄与し、高齢者の福祉の増進を図ることにつながった。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 後期高齢者医療制度の適切な運用		
	6, 565	老人医療費助成事業	65歳から69歳までの方を対象に、経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくり、健康の保持及び福祉の増進を図るため、医療費の自己負担分の一部を助成する。	65歳から69歳までの方の内、対象となった149人に対して、医療費の助成をすることで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくり、健康の保持及び福祉の増進を図ることができた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいがづくりの推進		
		取組 高齢者医療の充実		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
福祉センター 運営費	67,364 担当課 (社会福祉課)	福祉センター管理運営事業	福祉活動の拠点である福祉センター2施設 (社福祉センター及び東条福祉センター「と どろき荘」) の管理運営を指定管理により行 う。	指定管理により、利用者に対するサービスの 向上と経費の削減に努め、年度当初の資金計 画に基づく適正な管理運営を遂行し、市民 サービスの向上につながった。
		政策 『実現に向けて』 まちづくりの目 標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行政運営の推進		
		主要施策 適正な行政運営による市民サー ビスの向上		
		取組 外部活力の導入		
障害者福祉費	10,766 担当課 (社会福祉課)	特別障害者手当等給付事業	重度の障害により特に必要とされる生活負担 の軽減を図るため、常時介護を必要とする在 宅重度障害者(児)へ手当を支給する。	精神又は身体に著しく重度の障害を有するた め、日常生活において常時特別の介護を必要 とする状態にある在宅の者(児)に手当を支 給し、経済的負担の軽減及び生活の安定を図 ることができた。 延べ508人
		政策 『安心』 健やかで心がふれあう や さしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 障害者福祉の充実		
		取組 障害者の生活支援の強化		
	21,706 担当課 (社会福祉課)	障害者福祉年金給付事業	生活の向上及び福祉の増進に寄与することを 目的とし、身体・知的・精神障害者へ年金を 支給する。	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健 福祉手帳保持者へ福祉年金を支給し、生活支 援につなげた。 対象者 1,940人 1～2級、A、B1 15千円/年 3～4級、B2 8千円/年 5～6級 5千円/年
		政策 『安心』 健やかで心がふれあう や さしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 障害者福祉の充実		
		取組 障害者の生活支援の強化		
	9,210 担当課 (社会福祉課)	自立支援医療費等給付事業	日常生活能力・社会生活能力等の回復・向上 を目的に、医療費の一部を助成する。	日常生活能力・社会生活能力等を回復・向上 させる目的での医療費助成を行い、適切な受 診をすることで日常生活の向上を図ることが できた。 延べ97人
		政策 『安心』 健やかで心がふれあう や さしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 障害者福祉の充実		
		取組 障害者の生活支援の強化		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
障害者福祉費	486, 195	自立支援サービス等給付事業		障害者の能力や適性に応じて日常生活が送れるよう、在宅・施設入所障害者へ障害福祉サービス費を給付する。	各種在宅・施設サービス費の給付を行うことで、個々に応じた日常生活が保障され、日常生活の向上を図ることができた。 延べ4, 773人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		
	8, 957	身体障害者補装具給付(修理)事業		身体障害者(児)の日常生活の利便性を向上させるため、失った身体機能を補完又は代替する用具購入費(修理費)を給付する。	失った身体機能を補完又は代替する用具の購入費(修理費)を給付し、身体障害者(児)の日常生活における利便性の向上を図ることができた。 障害者 58件、障害児 11件
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		
	12, 160	障害児(者)発達・相談支援センター運営事業		障害者(児)に対し、一貫性のある支援を総合的に実施するための機関を設置することで、発達障害児・身体・精神・知的障害者(児)への相談・情報提供・就労等の支援を行う。	社会福祉士、精神保健福祉士による身体・知的・精神障害者相談支援事業を実施したことにより、障害者(児)への生活支援の強化を図ることができた。 延べ相談件数 5, 909件
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		
	8, 700	重度心身障害者(児)日常生活用具給付事業		重度心身障害者(児)の日常生活の利便性を図るため、重度心身障害者(児)が円滑に日常生活を営むための用具費を支給する。	重度心身障害者(児)の日常生活用具の購入支援を行い、日常生活の利便性向上を図ることができた。 784件(障害者692件、障害児92件) 4人(介護用品の給付)
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
障害者福祉費	29,349	地域活動支援センター等運営補助事業		企業等での就労が困難な障害者の社会交流等の活動の機会や、創作、生産活動の場を確保するため、地域活動支援センターへの運営補助を行う。	地域活動支援センターへ運営補助を行い、企業等への就労が困難な障害者の社会交流などの活動の機会や、創作、生産活動の場が確保できた。 5事業所（市内4、市外1） 延べ利用者数 487人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の社会参加の促進		
	3,135	意思疎通支援・支援者派遣事業		手話通訳者・要約筆記者の派遣、視聴覚障害者等の意思疎通支援者を育成するための講座を開催する。	聴覚障害者の支援者である手話通訳者・要約筆記者の派遣（延べ70回：手話61回、要約9回）、聴覚障害者など会話ができない障害者の緊急通報体制、聴覚障害者の二次災害避難所の情報提供体制を維持（はびねす滝野に設置しているCS「目で聴くTV」）し、聴覚障害者の安全確保、社会参加促進を図ることができた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の社会参加の促進		
	12,293	障害児タイムケア事業		社会福祉法人加東市社会福祉協議会に委託し、障害をもつ中学生・高校生を対象に、日中活動の支援と保護者の就労支援を目的として、下校後等の活動場所を確保する。	心身に障害のある中・高校生の下校後等の活動場所を確保し、社会適応のための指導、保護者の就労支援を行い、障害のある中・高校生の社会生活の向上を図ることができた。 通常期 19人/月(平均) 長期休業期間 19人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		
	3,626	地域生活支援事業		在宅障害者(児)が円滑な地域生活を営むため、必要とされる地域生活支援を行う。	在宅障害者へ訪問入浴サービスや訪問看護サービスの助成などの地域生活支援を行い、在宅障害者の日常生活の安定、利便性の向上を図ることができた。 訪問入浴サービス 延べ29回 訪問看護助成 延べ1,015回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
		取組	障害者の生活支援の強化		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
障害者福祉費	777	障害者計画等策定事業	障害者基本法第11条第3項に基づく、障害者のための施策に関する基本的な事項を定める基本計画等を策定する。	アンケート調査を実施し、「障害者基本計画（平成30年度～平成35年度）」、「第5期障害福祉計画（平成30年度～平成32年度）」及び「障害児福祉計画（平成30年度～平成32年度）」を策定するための基礎データを得ることができた。 配布数 900件 回収数 428件（回収率47.6%）
		政策 『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 市民主体・自立のまちづくり		
		主要施策 市民参加・参画の推進		
		取組 市民ニーズの把握・分析・活用		
	52,325	重度障害者医療費助成事業	身体障害者手帳（1～2級）、療育手帳（A）及び精神障害者保健福祉手帳1級の方を対象に、経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、健康の保持及び福祉の増進を図るため、医療費の自己負担分の一部を助成する。 ※ 後期高齢者医療被保険者を除く。	対象である284人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、健康の保持及び福祉の増進を図ることができた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 障害者福祉の充実		
		取組 障害者の生活支援の強化		
	33,893	高齢重度障害者医療費助成事業	後期高齢者医療被保険者のうち、身体障害者手帳（1～2級）、療育手帳（A）及び精神障害者保健福祉手帳1級の方を対象に、経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、健康の保持及び福祉の増進を図るため、医療費の自己負担分の一部を助成する。	対象である329人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、健康の保持及び福祉の増進を図ることができた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいづくりの推進		
		取組 高齢者医療の充実		
臨時福祉給付金給付事業費	31,646	臨時福祉給付金給付事業	消費税率引上げに伴う低所得者への負担軽減のため、市内全世帯に給付金事業の周知を行い、対象者の申請に基づき給付金を支給する。（支給対象者1人につき3千円。遺族・障害基礎年金受給者は30千円の加算有。）	消費税率の引上げに伴う低所得者への負担軽減を図ることができた。 (支給実績) (うち加算対象者) 対象者 5,803人 対象者 164人 申請者 5,285人 申請者 152人 申請率 91.1% 申請率 92.7% 支給対象者 5,285人 支給対象者 152人 支給率 91.1% 支給率 92.7%
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
		取組 生活困窮者などへの自立支援		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
臨時福祉給付金給付事業費	101,869 担当課 (高齢介護課)	高齢者臨時福祉給付金給付事業	平成27年度市民税課税時において、均等割非課税で平成28年度に65歳以上になる方を対象に、30千円の給付を行った。	一億総活躍社会の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低年金受給者や高齢者世帯の方の支援を行った。 対象者 3,308人 うち高齢者臨時福祉給付金受給者 3,154人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいがいつくりの推進		
		取組 高齢者の生活や活動への支援		

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
児童福祉総務費	18,172 担当課 (子育て支援課)	児童福祉事業	多様な子育て支援による子育て世帯へのサービスの充実を図るため、家庭児童相談室、子ども・子育て会議の運営、子育て連絡ネットワーク事業、子育て短期支援事業、特別児童扶養手当事務、DV対策支援事業等を実施する。	多様な子育て支援サービスを展開することで、子育て世帯の支援を行った。 また、配偶者暴力相談支援センターの平成29年4月1日開設に向けて体制整備を行った。 子ども・子育て会議の開催(2回) デートDV防止授業の実施 (市内3中学校、339人) DV防止ネットワーク会議の開催 「女性のための相談」 延べ相談件数 31件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 多様な子育て支援サービス		
	11,304 担当課 (社会福祉課)	児童福祉事業	児童発達支援として、わかあゆ園の運営に必要な経費を負担する。	障害児の療育、機能訓練や医療的支援等を行うわかあゆ園の運営に必要な経費の負担を行い、障害児発達支援サービスを提供することができた。 加東市の通所児 実人数 7人(延べ70人)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 要支援児童対策の充実		
		取組 障害の発見、早期支援		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
児童福祉総務費	31,681	障害児通所給付費等給付事業		障害児の発達支援強化のため、障害児通所支援等給付事業を行う。	障害児の療育、機能訓練や医療的支援等を行う施設通所サービス費を給付し、早期療育等を図るための支援ができた。 実人数 69人 (延べ554人)
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	要支援児童対策の充実		
		取組	障害の発見、早期支援		
	1,087	誕生祝品支給事業		次代を担う子の出産・誕生を祝福するため、加東市特産品のひなこい布をあしらった色紙に、子供の名前、親からのメッセージ等を記入し、額装して支給する。	健診会場等で申請勸奨し、子ども及び保護者に対し、祝品を支給することで誕生を祝福した。 出生数 412人 申請数 356人 (申請率 86.4%) 支給数 356人 (支給率 86.4%)
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	子育て支援サービスの充実		
		取組	多様な子育て支援サービス		
	7,475	病児・病後児保育事業		生後6か月から小学6年生までの児童で、病気や病気の回復期のため家庭や集団での保育等が困難な児童を専用の施設で一時的に預かる。 子育て支援サービスの充実を図るとともに、保護者の就労を支援する。	病気や病気の回復期のため家庭や集団での保育等が困難な児童を一時的に預かり、保育することで保護者の就労等を支援した。 延べ利用者数 178人
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	子育て支援サービスの充実		
		取組	多様な子育て支援サービス		
	64,287	アフタースクール総務事業		保護者の就労と子育ての両立を支援するため、放課後、保護者不在の児童 (小学6年生まで) を安全に預かる (9施設、定員373人)。	アフタースクールが子どもにとって安心して過ごせる生活の場となるよう環境整備を行い、保護者の仕事と子育ての両立支援を図った。 また、平成29年2月から民間事業者に運営を委託した。 延べ利用者数 4,528人
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	子育て支援サービスの充実		
		取組	多様な子育て支援サービス		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
児童福祉総務費	3,100	ファミリーサポートセンター事業		市民同士で子育て支援ができるよう、依頼会員と協力会員の利用調整を行い、子育てを地域で相互援助する体制を維持した。 また、講習会等を8回実施し、協力会員の援助活動のスキルアップを図った。 延べ利用件数 673件 依頼会員 190人 協力会員 57人 依頼・協力会員 52人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
		取組	多様な子育て支援サービス	
	1,552	児童虐待予防事業		要保護児童対策地域協議会では、代表者会議を年1回、実務者会議を年4回、また個別ケース会議を必要に応じて開催し、援助方針、各関係機関の役割分担、具体的支援策を決定し、要保護児童等への支援を行い、早期対応に努めた。 虐待防止キャンペーン 4回 虐待防止講演会 1回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	要支援児童対策の充実	
	825	MY TREEペアレンツ・プログラム事業		MY TREEペアレンツ・プログラムを実施し、参加者が、子ども等への適切な関わりを持てるよう支援し、親子関係の修復につなげた。 プログラム13回、個人面接3回、出席率97.9% 全国13か所で実施 (県内で市単独実施は加東市のみ)
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	要支援児童対策の充実	
	121,689	乳幼児等医療費給付事業		0歳から小学3年生までの対象者3,402人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
	121,689	乳幼児等医療費給付事業		0歳から小学3年生までの対象者3,402人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
	121,689	乳幼児等医療費給付事業		0歳から小学3年生までの対象者3,402人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
	121,689	乳幼児等医療費給付事業		0歳から小学3年生までの対象者3,402人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
	121,689	乳幼児等医療費給付事業		0歳から小学3年生までの対象者3,402人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
児童福祉総務費	53,916 担当課 (保険・医療課)	こども医療費給付事業	小学4年生から中学3年生までを対象に、子育て世帯の医療費負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を全額助成する。	小学4年生から中学3年生までの児童1,930人に対して、医療費を助成することで経済的負担を軽減し、必要な医療を受けやすい環境をつくることにより、子育て支援につなげた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 子ども医療の充実		
児童手当費	673,013 担当課 (子育て支援課)	児童手当事業	子供の健やかな育ちを社会全体で支援するため、0歳から中学校修了前までの児童を対象に児童手当を支給する。 3歳未満 15千円 3歳以上小学校修了前まで 10千円(第3子以降は15千円) 中学生 10千円 特例給付 5千円	全ての子育て家庭の生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長を支援した。 平成29年2月末現在 支給率 99.9% 児童手当・特例給付受給者数 2,995人 (うち現況届未提出等による支給停止4人)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 多様な子育て支援サービス		
ひとり親等福祉費	135,360 担当課 (子育て支援課)	ひとり親等福祉事業	ひとり親家庭を対象に、母子・父子自立支援員による相談業務を行うとともに、自立支援のため「自立支援教育訓練給付金事業」「高等職業訓練促進給付金等事業」及び「ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業」により給付金を給付する。また、ひとり親家庭の所得に応じて児童扶養手当を支給する。	求人情報の提供や自立支援のための各種給付を行い、ひとり親等の就労支援を実施した。また、児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立支援につなげた。 平成29年3月末現在 児童扶養手当受給者数 285人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
	7,069 担当課 (保険・医療課)	母子家庭等医療費給付事業	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童、又は、20歳未満で高校在学中の児童のいる母子家庭等の医療費の自己負担分の一部を助成する。	対象であるひとり親家庭等263人に、医療費を助成することで、必要な医療を受けやすい環境をつくり、健康の保持及び福祉の増進を図った。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
		取組 ひとり親などへの支援		

(会計) 一般会計
(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
児童福祉施設費	36,583	公立こども園総務事業	良質な就学前教育・保育を提供する。 施設管理、通常保育及び特別保育事業（延長保育・一時預かり・休日保育・障害児等保育）を実施する（4施設、教育利用定員15人、保育利用定員325人）。	公立こども園等の適正運営及び入所調整等を行い、待機児童の発生を防いだ。 平成28年4月 入所率 95.4%（待機児童0人） 特別保育事業のニーズに応えるよう努め、保護者の就労を支援した。 延べ利用者数 1号 一時預かり 472人 未就園児 一時預かり 210人 2、3号 延長保育 306人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 多様な子育て支援サービス		
	12,439	公立こども園施設整備事業	良質な就学前教育・保育の提供と本格的な少子社会を見据え、「新設認定こども園」を建設し、保育環境の充実を図る。平成28年度は基本設計・実施設計、測量等を実施する。	「新設認定こども園」の建設に向け、基本設計、地質調査及び縦横断測量を実施し、実施設計に着手した。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 子育て関係施設の基盤整備		
児童館費	12,098	児童館総務事業	児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設として、専門職員（児童厚生員）が地域児童に健全な遊びを提供することで豊かな情操を育むとともに、心身の健康の増進を図るための支援を行う。	児童館活動を通して、保護者が喜びや悩みを共有し、リフレッシュできる場を提供した。また、子育て講演会等、学びの機会を提供し、子育ての自立を促した。 延べ来館者数 70,999人 活動グループ数 13グループ (社5、滝野5、東条3) 延べ参加者数 3,482人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 子育て支援サービスの充実		
		取組 多様な子育て支援サービス		

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
児童館費	30,392	つどいの広場事業 政策 『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち 施策 子育て支援の充実 主要施策 子育て支援サービスの充実 取組 多様な子育て支援サービス	絵本の読み聞かせ、親子体操等の活動や食育等の各種講座を開催するほか、サークル活動等を支援する。 子育て中の親子を対象に、相談、援助の場を提供する。	定期的な「ひろば活動」の開催により、親子のスキンシップや友達との交流を深める仲間づくりの場を提供し、子育てグループの育成・支援を行った。 ひろば活動の参加人数 8,525人 社 4,235人 滝野 2,657人 東条 1,633人
児童運営費	959,501	保育所運営事業 政策 『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち 施策 子育て支援の充実 主要施策 子育て支援サービスの充実 取組 多様な子育て支援サービス	私立保育所及び認定こども園に施設型給付の実施(11施設、教育利用定員65人、保育利用定員795人)並びに特別保育事業への補助(延長保育・一時預かり・障害地頭保育支援事業)を行う。また、第2子以降保育料軽減事業を実施し、保護者の経済的負担の軽減を行う。	私立保育所等に施設型給付と特別保育事業への補助を行うことで、保育の充実、施設の健全な運営につながった。 第2子以降保育料軽減事業については、対象者に制度の周知を行い、保育料の助成を行うことで、保護者の経済的負担の軽減を図った。 支給率 100% 支給額 9,607.5千円 (274人)

(款) 民生費 (項) 生活保護費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
生活保護総務費	8,367	生活保護事業 政策 『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち 施策 障害者・要援護者福祉の充実 主要施策 要援護者に対する支援 取組 生活困窮者などへの自立支援	生活保護業務の適正運営のため、生活保護システム保守及び社会保障・税番号制度に係るシステムを改修する。	生活保護システムの社会保障・税番号制度に係る改修を行い、生活保護の被保護者への適切な支援環境を整備することができた。

(会計) 一般会計

(款) 民生費 (項) 生活保護費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
生活保護総務費	15,097 担当課 (社会福祉課)	生活保護適正実施推進事業	生活保護施策の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化等各種適正化の取組を推進する。	生活保護システムと電子レセプトシステムを更新し、生活保護の被保護者の生活、医療、介護等状況を適宜把握して、適正な扶助を行うとともに、診療報酬明細書の点検、収入、資産、扶養義務者に関する調査により、適正に生活保護事務を行うことができた。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
		取組 生活困窮者などへの自立支援		
扶助費	242,889 担当課 (社会福祉課)	生活保護支給事業	生活に困窮する者に対し、最低限度の生活保障及び自立を助長するため、その困窮の程度に応じて必要な保護を行う。	生活困窮者に対して必要に応じ、生活扶助、教育扶助、住宅扶助、医療扶助、介護扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助及びその他扶助の支給を行い、最低限度の生活保障及び自立の助長につながった。 被保護世帯121世帯、被保護人員137人 (平成29年3月末)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策 要援護者に対する支援		
		取組 生活困窮者などへの自立支援		

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
保健衛生総務費	25,022 担当課 (健康課)	保健衛生事務	社会保障・税番号制度に係るシステムの改修を行う。 播磨内陸医務事業組合の安定的な運営を図るため、必要な経費を負担する。	社会保障・税番号制度に係る健康管理システムを改修した。 2,127千円 播磨内陸医務事業組合の安定的な運営につながった。 播磨内陸医務事業組合負担金 20,849千円
		政策 『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行政運営の推進		
		主要施策 広域的な行政の推進		
		取組 広域的共同事業の推進		

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
健康増進事業費	8,160	基本健診・総合管理	市民の健康保持・増進を目的に、特定（基本）健康診査を実施する。 加東市独自で慢性腎臓病予防及び貧血の検査を追加し、オプション検査として胃ABC検査を行う。	若い世代からの生活習慣病予防と健康管理を推進するため、健診の啓発と特定基本健診を実施し、市民の健康保持・増進を図った。 期間 平成28年4月15日～平成28年5月13日 うち、16日間実施 3会場 対象 20歳以上 32,619人 総受診数 4,738人 特定基本健診受診数 4,038人 (うち、39歳以下479人) 胃ABC検査受診数 738人 ファミリーデー(4日間) 35人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 健康づくりの充実		
		主要施策 健康増進の推進		
		取組 健康診査の充実		
	6,933	健康診査事業	疾患の早期発見・早期治療を目的に、肝炎ウイルス検査、歯周病検査及び骨粗しょう症検査を実施する。	疾病予防及び早期発見につなげるため、まちぐるみ総合健診時に、肝炎ウイルス検査・歯周病検査・骨粗しょう症検査を実施した。 肝炎ウイルス検査受診数 884人 歯周病検査受診数 568人 骨粗しょう症検査受診数 274人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 健康づくりの充実		
		主要施策 健康増進の推進		
		取組 健康診査の充実		
	14,479	がん検診事業	がんの早期発見・早期治療を目的に、胃がん、胸部（肺がん）、大腸がん及び前立腺がんの集団検診を実施する。	がんの早期発見につなげるため、がん検診（集団検診）を実施し、精密検査の受診勧奨を実施した。 (受診数) (精密検査対象者数) 胃がん検診 1,210人 38人 胸部検診 3,676人 23人 大腸がん検診 2,966人 209人 前立腺がん検診 1,067人 76人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 健康づくりの充実		
		主要施策 健康増進の推進		
		取組 健康診査の充実		

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
健康増進事業費	8,490	女性のがん検診事業		女性のがんの早期発見につなげるため、検診を実施した。 (集団・個別検診) 子宮頸がん検診受診数 集団 6～8月(5日間) 455人 個別 6～2月 122人 精密検査対象者 15人 乳がん検診受診数 集団 6～12月(15日間) 546人 個別 6～2月 73人 精密検査対象者 55人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	健康づくりの充実	
		主要施策	健康増進の推進	
		取組	健康診査の充実	
	2,505	がん検診推進事業		子宮頸がん、乳がんの早期発見につなげるため、無料クーポン券を発行し、検診受診を促した。 (集団・個別検診) 子宮頸がん検診受診数 6～12月 105人/911人 乳がん検診受診数 6～12月 173人/864人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	健康づくりの充実	
		主要施策	健康増進の推進	
		取組	健康診査の充実	
	1,075	サンサンチャレンジ事業		「3か月で3kgやせる市民大運動」を商工会及び連合PTAとの連携により推進し、市民の健康意識の高揚を図ることができた。 期間 平成28年10月～平成29年3月 参加者 956人 協賛店 71店舗 各種講座(開講・食事・運動講座、交流会、セミナー) 延べ325人参加 サンサンカフェ 52人 参加者のうち結果報告のあった142人中3kg減量達成者 26人(18.3%) サンサンサポーター認定 96人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	健康づくりの充実	
		主要施策	健康増進の推進	
		取組	生活習慣病予防の推進	

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
健康増進事業費	548	自殺予防対策事業		自殺予防につなげるため、自殺対策について総合的に推進した。こころの相談窓口の普及啓発や相談体制の充実、庁内や地域のネットワークの構築を図ることができた。 産後ママのリフレッシュ講座と相談会 (2回) 講座 35人、相談会 29人 ネットワーク研修 (3回) 85人 ゲートキーパー研修 (2回) 139人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	健康づくりの充実	
		主要施策	健康増進の推進	
		取組	心の健康づくりの推進	
	576	元気応援隊推進事業		小野市・加東市医師会共催の健康大学講座を元気応援塾として合同開催した。 (8回) 実人数 192人 (延べ1,268人) 元気応援隊交流会を開催し、健康づくりの正しい知識の習得と仲間作りを支援した。 (2回) 60人 健康展や地域での会合時に、元気応援隊員が減塩・和食の推進や大腸がん検診のPR等を行い、市民の健康づくりへの意識向上を図ることができた。 登録者数 104人、活動回数 70回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	健康づくりの充実	
		主要施策	健康増進の推進	
		取組	生活習慣病予防の推進	
	3,762	後期高齢者医療健康診査事業		健康診査を受診することにより、疾病を早期発見して早期治療を行うことで、健康増進を推進した。 受診者 673人 受診率 14.03%
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	医療の充実	
		主要施策	医療保険・社会保障制度の確立と充実	
		取組	後期高齢者医療制度の適切な運用	

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
予防費	81,871	予防接種事業	感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づき、子供の定期予防接種を実施する。なお、平成28年10月からB型肝炎を新たに定期接種として実施する。	予防接種法に基づき、定期予防接種を実施し、伝染のおそれがある疾病の発生、まん延を予防できた。 (個別) ヒブ 延べ1,489人 小児用肺炎球菌 延べ1,502人 B型肝炎 延べ661人 四種混合 延べ1,504人 不活化ポリオ 延べ8人 BCG 延べ369人 麻しん風しん混合 延べ679人 水痘 延べ670人 日本脳炎 延べ1,512人 二種混合 延べ299人 子宮頸がん予防 延べ1人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 子育て支援の充実		
		主要施策 親子の健康づくり		
		取組 感染症の予防		
	26,428	高齢者インフルエンザ事業	高齢者の季節性インフルエンザを予防するために、予防接種法で定める対象者に接種費用を全額助成する。	高齢者の季節性インフルエンザのまん延を予防できた。 高齢者インフルエンザ予防接種 6,406人 (対象者 10,300人)
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 健康づくりの充実		
		主要施策 健康増進の推進		
	10,509	肺炎球菌予防事業	高齢者及び内部障害を有する方の肺炎の予防を図るため、内部障害の身体障害者手帳保持者及び予防接種法で定める対象者に、接種費用を全額助成する。	高齢者及び内部障害を有する方の肺炎のまん延を予防できた。 定期 1,236人 助成 11人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 健康づくりの充実		
		主要施策 健康増進の推進		
	(健康課)	取組 感染症の予防		
	(健康課)			

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果	
予防費	4, 331	任意予防接種助成事業		妊婦への感染拡大防止を図り、生まれてくる子どもの先天性風しん症候群の発生を予防するため、予防接種費用を助成した。また、感染予防につなげるため、行政措置予防接種として、おたふくかぜの予防接種を実施した。 風しん単独ワクチン （助成額 3千円）11人 麻しん風しん混合ワクチン （助成額 7千円）41人 行政措置予防接種 おたふくかぜ 462人	
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	親子の健康づくり		
		取組	感染症の予防		
	担当課 （健康課）	1, 091	犬等対策事業		市広報紙により、狂犬病の発生防止のため、予防集合注射の案内や適正飼育について周知、啓発した。 狂犬病予防集合注射実施 （4月7日～14日、6日間384件） 狂犬病予防注射接種勧奨 （10月、3月に勧奨通知発送）
			政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち	
			施策	環境にやさしい暮らしづくり	
			主要施策	環境衛生の推進	
			取組	衛生対策などの充実	
担当課 （生活課）					
	母子衛生費	1, 502	妊産婦支援事業		出産・育児が安心して行えるよう支援を行い、出産・子育て環境の充実を図った。 母子健康手帳交付件数 376件 新生児訪問件数 386件
			政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち	
			施策	子育て支援の充実	
			主要施策	親子の健康づくり	
取組			出産・子育て環境の充実		
担当課 （健康課）	3, 763	乳幼児健診		病気の早期発見及び育児支援のため、4か月児、1歳6か月児及び3歳児健診を実施した。 （受診数）（精密検査及び要医療対象者） 4か月児健診 377人 26人 1歳6か月児健診 351人 25人 3歳児健診 362人 34人	
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
		施策	子育て支援の充実		
		主要施策	親子の健康づくり		
		取組	出産・子育て環境の充実		
担当課 （健康課）					

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
母子衛生費	1,955	育児教室・相談		妊娠期から子育て期の妊産婦及び子供の健康増進、保護者の不安解消を図った。 パパママクラス　　　　　49組 96人 10か月児相談　　　　　　340人 2歳児育児教室　　　　　299人 子育て何でも相談　　　　775人 離乳食もぐもぐ教室　　　97人 保育園・幼稚園食育教室　526人 小中学生食育教室　　　　422人
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	親子の健康づくり	
		取組	出産・子育て環境の充実	
		担当課 (健康課)		
	297	母子健康づくり事業		親子の健康増進を図った。 こどもさんさんチャレンジでは、「早寝」「早起き」「朝ごはん」の全ての項目で生活習慣が改善した。 母子訪問　　　　　　　685件 保育園等訪問　　　　　32人 こどもさんさんチャレンジ　295人
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	親子の健康づくり	
		取組	生活習慣の確立と食習慣の形成	
	担当課 (健康課)			
	2,027	発達支援事業		要支援児童に対し、療育教室や専門家による診察、相談を行った。また、保護者の適切な関わりによる子供の健やかな成長につなげるため、保護者の受容支援及び児の障害の程度や発達段階に応じた生活が送れるよう支援した。 ナーサリールーム　　231人 乳幼児発達相談　　　236人
		政策	『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	要支援児童対策の充実	
		取組	障害の発見、早期支援	
	担当課 (健康課)			
	169	発達障害児早期支援事業		就学期へのスムーズな移行につなげるため、5歳になる児の保護者を対象に、アンケート及びリーフレットを送付し、発達に課題のある幼児を把握、支援した。 アンケート送付者　　346人 アンケート回収者　　345人 発達相談新規相談者　5人 検討委員会　　　　　1回
政策		『安心』健やかで心がふれあう やさしいまち		
施策		子育て支援の充実		
主要施策		要支援児童対策の充実		
取組		障害の発見、早期支援		
担当課 (健康課)				

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
母子衛生費	37,104	妊婦健康診査・不妊治療助成事業		妊婦が妊婦健康診査を受けることにより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えられるよう、妊婦健康診査費を助成した。 上限 1人14回 100千円 助成実人数 599人 受診回数 延べ5,995回 特定不妊治療又は、不育症治療を受ける夫婦の治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担を軽減できた。 特定不妊治療 助成数 実人数 45人(延べ75人) (うち妊娠届出数 25人) 不育症治療 助成数 実人数 2人(延べ2人)
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	親子の健康づくり	
		取組	出産・子育て環境の充実	
	1,818	妊娠・出産・子育て安心応援事業		安心して妊娠・出産・子育てをしてもらうため、妊娠・出産・子育て安心コーディネーター(パートナー)を2人配置し、妊娠期からの支援を実施した。 妊婦訪問 28人 妊婦面接 延べ541人 電話支援 延べ140人 子育て支援プラン検討会(12回) 133件 産後ケア費用を助成し、支援が必要な産婦と乳児の心身の安定と育児不安の解消を図ることができた。 宿泊型サービス 実人数 2人(延べ6日) 乳房ケア 実人数 30人(延べ45回)
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	親子の健康づくり	
		取組	出産・子育て環境の充実	
	1,969	未熟児養育医療事業		入院養育が必要な未熟児の保護者に対して経済的負担の軽減による子育て支援を図るため、医療費の自己負担金の全額を助成する。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	子育て支援の充実	
		主要施策	子育て支援サービスの充実	
	担当課 (保険・医療課)	取組	子ども医療の充実	入院養育が必要な未熟児10人の保護者に対して医療費を助成することで、経済的負担を軽減し、子育て支援を図ることができた。

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
環境衛生費	941	保健衛生推進事業	快適で充実した生活を営むため、市民自らの手による美しい環境づくりと環境にやさしい行動を積極的に促進することにより、環境美化及び生活環境の高揚を図る。加東市保健衛生推進協議会組織の育成強化、環境衛生研究のための視察研修、ごみ分別の推進及び指導に関する活動に対して支援を行う。	市民自らの手による美しい環境づくりと環境にやさしい行動を積極的に促進することにより、環境美化及び生活環境の高揚につなげることができた。 視察研修 2回 ごみ減量・リサイクル懇談会 (97地区)
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 環境衛生の推進		
		取組 環境美化などの推進		
	27,916	斎場運営事業	斎場業務の安定的な運営を行うため、小野加東広域事務組合（湧水苑）の運営等に必要経費の一部を負担する。	小野加東広域事務組合（湧水苑）の負担金を支出し、斎場業務の安定的な運営ができた。 斎場使用件数 861件 (うち加東市 424件)
		政策 『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策 行政運営の推進		
		主要施策 広域的な行政の推進		
		取組 広域的共同事業の推進		
環境対策費	7,659	環境対策事業	市民が健康で安心かつ快適な生活を営むことができる環境の実現を図るため、河川及びため池の水質検査や市内の幹線道路の自動車騒音常時監視を実施する。また、幼少期から身近な環境問題への関心を高めるために、環境学習を実施する。	環境事業の実施により、温室効果ガスの排出抑制を図ることができた。 河川及びため池の水質調査 (河川36地点、ため池18地点1～2回) 自動車騒音常時監視 環境施策等推進団体活動補助金交付 環境学習5回及び啓発事業2回実施
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 地球環境の保全に向けた取り組みの推進		
		取組 地球環境に配慮したまちづくり		
	4,970	環境対策事業 (エコハウス補助)	環境への負荷が少ない住宅の普及を図り、地球温暖化防止に寄与するため、市民が自ら居住する住宅に、市が指定する機器等を設置した場合、その費用の一部を補助する。	環境事業の実施により、温室効果ガスの排出抑制を図ることができた。 エコハウス設備設置補助金交付 (53件、削減効果＝2,066kg/CO2/世帯)
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 地球環境の保全に向けた取り組みの推進		
		取組 地球環境に配慮したまちづくり		

(会計) 一般会計

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
環境対策費	229 担当課 (生活課)	環境対策事業 (かとう市民の集い)	地球温暖化による異常気象や生態系の変化など地球規模で発生している環境問題への意識を高めるため、市民全体で環境について考える「かとう市民の集い」を開催する。	環境団体や学校、事業者が連携して実施することで、幅広い年齢層の市民が集い、環境保全に対する意識を高めることができた。 開催日 8月11日 参加人数 350人
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 地球環境の保全に向けた取り組みの推進		
		取組 地球環境に配慮したまちづくり		

(款) 衛生費 (項) 清掃費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
清掃総務費	1,194 担当課 (生活課)	清掃管理事業	施設利用者に快適な環境を提供するとともに、公衆衛生上、快適な生活環境を確保するために、中国自動車道滝野社IC及び佐保神社前公衆トイレの適正な維持管理を行う。	中国自動車道滝野社IC公衆トイレ及び佐保神社前公衆トイレの消耗品補充や清掃等、適正な維持管理を行い、公衆衛生上、快適な生活環境を確保した。
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 環境衛生の推進		
		取組 環境美化などの推進		
	4,059 担当課 (生活課)	廃棄物減量美化対策事業	不法投棄をさせない、ごみを出さないまちづくりのため、市民の自主的な環境美化活動を推進する。また、不法投棄防止地区の指定を推進し、市、警察、市民が一体となり不法投棄の防止に取り組む。 地区（自治会）及び各種団体等が実施するクリーンキャンペーンの支援 ごみ収集箱設置補助金の交付 資源ごみ集団回収運動の奨励	廃棄物の減量・再資源化を推進するとともに、地域の環境美化活動の活性化を図ることができた。 ごみ分別収集カレンダー作成 不法投棄防止パトロール実施 235回 不法投棄防止地区指定（新規18地区） クリーンキャンペーン実施 延べ190回 ごみ収集箱設置事業補助金交付 19件 資源ごみ集団回収運動奨励(社・東条地域) 延べ29回
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 環境にやさしい暮らしづくり		
		主要施策 環境衛生の推進		
		取組 環境美化などの推進		

(会計) 一般会計
(款) 衛生費 (項) 清掃費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
じん芥処理費	343,572 担当課 (生活課)	じん芥処理事業	ごみを衛生的かつ適正に処理するために、安定的な収集・運搬、処理を推進する。 一般廃棄物の収集、運搬及び処理 分別収集によるリサイクルの推進 ごみ処理施設（一部事務組合）運営に係る協議及び運営費の一部負担 上中及び敷埋立処分場の管理運営 積替・保管施設の建設	一部事務組合による広域的なごみ処理施設の運営により、衛生的かつ確実に処理できた。 ごみ処理量 約10,391トン 粗大ごみ拠点回収 各地域2回実施 資源ごみ積替・保管施設建設 ごみ減量・リサイクル懇談会 実施地区97地区 出前講座 2回実施、234人参加
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
し尿処理費	85,023 担当課 (生活課)	し尿処理事業	し尿等を衛生的かつ適正に処理するために、安定的な収集・運搬、処理を推進する。 し尿処理施設（北播衛生事務組合）運営に係る協議及び運営費の一部負担 施設使用料の支払い	一部事務組合による広域的なし尿処理施設の運営により、衛生的かつ確実に処理できた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(款) 労働費 (項) 労働諸費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
労働諸費	9,000 担当課 (商工観光課)	シルバー人材センター運営事業	高齢者に就業の場を提供し、生きがいづくりとその充実及び福祉の増進を図るため、公益社団法人加東市シルバー人材センターに補助金を交付する。	国の65歳までの雇用延長政策及び会員の高齢化により、会員数の減少がみられる中、新規入会に向けての取組、また、会員への情報提供や技能講習会等の実施や高齢者の就業機会の拡大に努め、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある健やかな地域社会づくりに貢献することができた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	6,300 担当課 (商工観光課)	雇用促進事業	就労支援員を配置し、関係機関との連携を図りながら就労・生活に関する相談業務、企業訪問等による雇用情勢等の情報収集を行うため、加東市商工会に就労支援室を運営委託する。	加東市商工会への運営委託による就労支援室利用者への情報提供及び相談等を実施した。また、就労支援員2人が企業訪問による就業機会の拡大への取組を実施したことにより、求職者への就職支援及び職場定着支援を行うことができた。 相談件数 557件 企業訪問 1,166箇所
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
農業振興費	2,602	農業振興一般事業		農業者団体等が、より効率的な農業が行えるよう、農業用機械器具購入経費の補助金（農業振興事業補助金）を交付する。	農業用機械の導入・更新の補助を行うことにより、経営の規模拡大及び効率化を推進することができた。 実施件数 集落営農組織 6組織 2,602千円 導入機械 田植機、耒摺り機ほか
	担当課 (農林課)				
	4,493	政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち	生産調整等の着実な実施や地域の実態に即した効果的な営農活動を確保するため、1年2作および団地化に取り組む地区農会へ補助金（集落営農補助金）を交付する。	補助金交付により、転作面積を着実に確保した。 団地化(麦、大豆、WCS用稲、地力レンゲ) 19地区 187.5ha 2,305千円 1年2作(麦/大豆、麦/コスモス) 6地区 26.7ha 2,188千円
	担当課 (農林課)	施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	安定した農業経営の構築		
	7,181	数量調整円滑化推進事業		米の需給調整の円滑な推進のため、水稻生産実施計画書及び営農計画書（細目書）の配付・回収や転作実施状況の現地確認に補助金を交付する。	地区農会が行う経営所得安定対策の交付申請や生産調整に係る転作確認を支援し、米の需給調整を円滑に進めることができた。 水稻生産実施計画書及び営農計画書の作成 提出件数 3,367件 転作確認の実施 実施期間 6月12日～7月12日 実施集落 79農会 125班 (375人)
	担当課 (農林課)	政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	安定した農業経営の構築		
	7,910	直接支払推進事業		生産農家の経営安定と農業の多面的機能維持を図ることを目的とした経営所得安定対策等事業の交付金を農家へ円滑に交付する事務を行う団体に対し、直接支払推進事業助成金を交付する。	農業経営所得の安定化を図ることができた。 米の直接支払交付金(7.5千円/10a)、 水田活用の直接交付金(麦、35千円/10a)、 産地交付金(麦、大豆の団地化、 梓外山田錦他)、畜連携助成(13千円/10a)を農家へ国から直接支払 交付総数3,802件、交付総額220,931千円
	担当課 (農林課)	政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	安定した農業経営の構築		

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
農業振興費	4,212	有害鳥獣対策事務		農作物被害軽減のため、有害鳥獣・特定外来生物の捕獲を行うとともに、地域ぐるみで設置する防護柵の資材の購入を補助する。	有害鳥獣等の捕獲により、個体数増加の抑制と、被害軽減を図ることができた。 (有害鳥獣捕獲等イノシシ30頭、カラス36羽・特定外来生物アライグマ324頭、ヌートリア25頭) 地域で設置する防護柵等購入費を補助するなど、地域で取り組む防止対策を支援し、被害の軽減を図ることができた。 補助額30%以内 交付地区 上久米 143千円 山口 53千円 小沢 17千円 松沢 174千円
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	有害鳥獣対策の推進		
	5,591	地域農業活性化推進事業		日本酒の消費拡大により酒米出荷量の拡大を図るため、生産者と酒造会社、そして消費者のつながりを強化し、市内外にPRできるイベントとして「加東市山田錦乾杯まつり2016」を開催する。 また、加東市産「山田錦」のブランド化を図るための事業展開・情報発信を実施する。	山田錦生誕80周年を記念して、歴史読本「酒米の王『山田錦』を育てた男」を製作(2,500部)し、市内の全小学校に配布するとともに、加東市産山田錦を広くPRし、「加東市産山田錦」の認知度向上につなげるため、PR動画を制作し、YouTubeを活用した情報の配信を行った。 山田錦で醸造された名酒の魅力を発信するために「加東市山田錦乾杯まつり2016」を実施し、「山田錦」が酒造会社にとってどれほどの価値なのか、醸造された日本酒がどれくらい人気があるのかをPRすることができた。 加東市山田錦乾杯まつり2016 開催日 9月25日(日) 来場者数 約4,300人 記念グラスの製作・配布 2,688個 オリジナルラベルの製作 600枚 のぼり製作「乾杯条例の制定されたまち」 200本
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	地域共生型農業の育成		
	担当課 (農林課)				

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
農業振興費	2,238	鳥獣被害防止総合対策事業	有害鳥獣による農作物被害の防止対策を自力で施工される地区に対し、侵入防止柵資材を補助する。	事業実施要望地区に対して、自力設置する防護柵（金網フェンス等）の資材等を支給（国庫補助事業）し、当該地区の被害軽減・防止を図ることができた。 実施地区 3地区 実施地区名 平木、長井、貞守 設置延長 1,552m
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
		主要施策 農業の活性化		
		取組 有害鳥獣対策の推進		
	776	集落営農組織高度化促進事業	人・農地プランに中心経営体として位置付けられ、新たに組織化する集落営農組織又は新たに法人化を図る集落営農組織に対し、農業用機械等の導入を支援する。	農業用機械の導入の補助を行うことにより、集落営農組織の経営の高度化・安定化を図ることができた。 集落営農 稲尾 補助額 776千円 導入機械 田植機
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
		主要施策 農業の活性化		
		取組 安定した農業経営の構築		
	4,807	経営体育成支援事業	人・農地プランに位置付けられた地域の中心経営体が行う農業用機械等の導入に対して支援（補助率30%）を行う。	集落の人・農地プランに位置付けられた中心経営体の農業用機械等導入への支援を実施し、経営の規模拡大及び効率化を推進することができた。 実施件数 認定農業者2者 4,807千円 導入機器 乾燥調製設備一式、粃摺り機
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
		主要施策 農業の活性化		
		取組 安定した農業経営の構築		
	5,087	人・農地問題解決推進事業	人・農地プランに位置付けられた地域の中心経営体の確保や担い手への農地集積を推進するため、新規就農者への給付金や農地集積に協力する農業者への協力金を交付する。	新規就農者の育成、担い手への農地集積を行い、安定した農業経営の構築を図った。 人・農地プラン作成事業 112千円 プラン作成 新規2地区、更新32地区 未更新1地区 青年就農給付金 4,875千円 (対象5人) 経営転換協力金 100千円 <0.3ha以上1.0ha未満の農地> 100千円×1件＝100千円 対象面積 約0.7ha
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
		主要施策 農業の活性化		
		取組 安定した農業経営の構築		

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
農業振興費	10,386	中山間地域等直接支払事業		中山間地域等の農業生産条件の不利を補正するため、適正な農用地の維持管理を行う活動に対して支援及び指導を行う。	農業生産条件が不利な中山間地域において、7地区と集落協定を締結し、離農や耕作放棄を防止することができた。 交付対象面積 急傾斜地 456,147㎡ 緩傾斜地 401,913㎡
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	生産基盤の整備と管理		
	1,654	担い手確保・経営強化支援事業		人・農地プランに位置付けられた地域の中心経営体が行う農業用機械等の導入に対して支援（補助率50%）を行う。	集落の人・農地プランに位置付けられた中心経営体の農業用機械等導入への支援を実施し、経営の規模拡大及び効率化を推進することができた。 実施件数 認定農業者1者 1,654千円 導入機器 ライスホッパー、粒選別機
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	安定した農業経営の構築		
農地費	2,196	市単独事業		各地区が実施する農業用施設の改修工事等の土地改良事業に対して補助金を交付する。（補助率30%）	各地区が実施する農業用施設の修繕・改修に対し、補助金を交付したことにより、営農環境が改善された。（4地区） 水路修繕・改修工事 1地区 1,000千円（補助額） ため池改修工事 3地区 1,196千円（補助額）
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	生産基盤の整備と管理		
	8,026	県営かんがい排水事業		鴨川ダム等からの用排水路の老朽化が著しいため、機能回復を図る。	県営事業による改修工事により、用水路の通水機能が回復し、営農環境が改善された。 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業（新東条川地区）に係る市負担金 8,026千円
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	農業の高度化		
		主要施策	農業の活性化		
		取組	生産基盤の整備と管理		

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
農地費	7,782	地籍調査事業	土地の位置・面積・形状等を明確にし、公租・公課等住民負担の公平化及び紛争防止等を目的に、地籍調査事業を実施する。 平成28年度は森地区（約11ha）及び長井地区（約15ha）で行う。	2地区においてそれぞれ地籍図・地籍簿の作成、一筆地調査等を実施し、地籍の明確化を図ることができた。 森地区（0.11km ² ） （一筆地調査、地籍細部測量、地積測量） 長井地区（0.15km ² ） （一筆地調査、図根点測量）
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	220,539	多面的機能支払交付金事業	各地区で取り組む農地及び農業用施設の維持、管理及び更新等の活動を支援する。 平成28年度は75地区、約2,500haで取組予定。	各地区の営農意識の向上を図るとともに、老朽化した施設の修繕により営農環境が改善した。 農地維持支払 75地区 76,062千円 資源向上支払（共同） 73地区 42,059千円 資源向上支払（長寿命化） 67地区（うち新規1地区） 100,465千円 その他事務費等 1,953千円
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	46,764	県営ため池等整備事業	受益面積が5ha以上の老朽ため池について、整備を行う。 工事 8地区 実施設計 3地区	農業生産性及び防災力の向上を図るため、工事及び実施設計業務を完了した。 ため池改修工事（8地区）、実施設計（3地区）に係る負担金 46,764千円
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	83,467	団体営ため池等整備事業	受益面積が5ha未満の老朽ため池について、整備を行う。 調査設計 8地区 実施設計 1地区	農業生産性及び防災力の向上を図ることができた。 ため池整備実施設計業務 1地区 4,732千円 ため池整備調査設計業務 5地区 78,735千円
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計
(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
農地費	10,087	地域農業水利施設ストックマネジメント事業	農業水利施設の長寿命化及び安全性の向上を図るため、目地詰め等老朽度合いに応じたきめ細かい対策を実施する。 大畑地区内の延長546mの水路改修、目地補修、U字フリューム更新等	水路改修、目地補修による営農環境の改善化を図ることができた。 用水路改修工事 L=76.0m
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
		主要施策 農業の活性化		
	8,905	取組 生産基盤の整備と管理		
		基盤整備促進事業	森地区内における、農家の作業負担軽減等のため、既存用水路のパイプライン化を図る。 パイプライン整備実施設計L=1,909m	パイプライン整備による営農の合理化を図るため、実施設計業務を完了した。 パイプライン整備実施設計L=1,836m
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 農業の高度化		
やしろ鴨川の郷管理事業費	3,218	主要施策 農業の活性化		
		取組 生産基盤の整備と管理		
		鴨川の郷管理事業(繰越)	施設の経年劣化に対応するため、空調機等の取替工事を実施する。また、冷凍庫等の厨房機器などの更新を行う。	食堂の空調設備の更新により、利用者に快適な空間を提供することができた。また、新規レストランの参入に伴い、老朽化した厨房機器を更新し、施設利用者への食事の提供を行った。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 地域産業の活性化		
		主要施策 地域産業の活性化		
		取組 地域産業の活性化		

(款) 農林水産業費 (項) 林業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
林業総務費	6,018	緑化推進	緑豊かな街づくりを推進するため、加東市花いっぱい運動の実施及び「花と緑の協会」への補助等を行う。	ボランティアを通じた身近な緑化活動を推進するため、「花と緑の協会」への補助を行った。また、まちの魅力の創出につながる緑化活動の一つとして、緑化イベント「花き盆栽展」開催に係る補助を実施することで、多くの市民の緑化意識の高まりを誘引し、交流の場を提供した。 加東市花と緑のまつり「花き盆栽展」 開催日 5月28日(土)、29日(日) 来場者数 約4,000人(2日間)
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 まち並みづくり		
		主要施策 土地利用・まち並み整備の総合的推進		
		取組 身近な緑の保全・創造		

(会計) 一般会計

(款) 商工費 (項) 商工費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
商工総務費	26, 259	商工総務事業 (商工会補助)	商工業の総合的な基盤強化並びに地域振興の促進を図り、活力ある地域社会づくりを推進するため、加東市商工会に補助金を交付する。	巡回訪問や各種セミナー、個別相談会等、地域に根ざした商工会の地道な取組により、活力ある地域社会づくりを推進することができた。 創業支援計画に基づき、市と商工会の連携による創業相談や創業塾を開催するなど、創業希望者を支援し、14件の創業に結びついた。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 地域産業の活性化		
		主要施策 地域産業の活性化		
		取組 地域産業の活性化		
	7, 200	商工総務事業 (ゴルフ協会補助)	ゴルフの振興を目的に、ジュニアゴルファーの育成やゴルフのまち加東をPRすることで、ゴルフ場の利用を促進するため、加東市ゴルフ協会に補助金を交付する。	加東市ジュニア会員出身の選手が男子プロトーナメントで決勝ラウンドまで進出し、ジュニア会員をはじめとする多くのゴルフ愛好家に、ゴルフのまちを印象付けることができた。市内ゴルフ場の利用促進のためのゴルフサーキット（3コース達成者に割引券を進呈するもの）への応募者が増加した。 ゴルフサーキット応募者 2, 148人
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 地域産業の活性化		
		主要施策 地域産業の活性化		
		取組 地域産業の活性化		
	245	商工総務事業 (創業者支援補助)	創業直後期から安定期への移行を促進するため、一定の条件を満たす者に創業者支援補助金を交付する。	商工会の推薦する1人に販路開拓のための費用の一部を助成することで、創業者の事業展開につながり、安定期への移行が図られた。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 新産業の創出		
		主要施策 新産業・起業の促進		
	316, 543	南山活性化支援施設整備事業	ひょうご東条インターパーク内の企業誘致、定住拡大などのための地域活性化機能及び子育て支援機能等を備えた複合施設を整備する。	市として初めての民間活力を利用した「設計施工一括発注方式」により、工期の短縮と事業費の削減を図ることができた。また、愛される施設となるよう愛称を公募し、「ミナクル」と名付けた。 木造平屋建、建物面積：669. 08㎡ 平成29年3月30日竣工
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 地域産業の活性化		
		主要施策 地域産業の活性化		
	担当課 (商工観光課)	取組 地域産業の活性化		

(会計) 一般会計
(款) 商工費 (項) 商工費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
商工振興費	5,151	企業立地促進事業	工場等の誘致を促進するため、市内産業団地等に工場等を新設した企業に対し、奨励金を交付する。	企業立地促進奨励交付金を2社に対して交付し、企業の安定的な経営を支援した。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 新産業の創出		
		主要施策 新産業・起業の促進		
		取組 企業誘致の促進		
	22,052	企業立地促進事業 (工場等操業継続支援)	市内に工場等を設置する企業等に対して工場等の安定的かつ継続的な操業を支援するため、条件を満たす企業等に水道料金の一部を助成する。	工場等操業継続支援等助成金を13社に対して交付し、立地企業の継続的な操業を支援した。
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 新産業の創出		
		主要施策 新産業・起業の促進		
		取組 企業誘致の促進		
	9,000	加東市秋のフェスティバル	地域の物産、文化を広くPRするとともに、特産品等の展示販売を通じた異業種間の交流による地域産業の活性化を図るため、加東市の産業、文化、地場産品、菊花盆栽展等が一体となったイベントを実行委員会で開催する。	市制10周年記念事業「加東のたいこ屋台大集合！」を同時開催したことで、昨年以上の賑わいをもたせることができ、地域文化・産業の活性化を図ることができた。 開催日 10月29日(土)～30日(日) 来場者数 約23,200人(2日間) 【アンケート調査による結果】 来場者満足度 80.8% 出店者満足度 74.3%
		政策 『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策 地域産業の活性化		
		主要施策 地域産業の活性化		
		取組 地域産業の活性化		

(会計) 一般会計

(款) 商工費 (項) 商工費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果	
観光費	32,600	観光振興事務事業		一般社団法人加東市観光協会に補助金を交付し、各種イベントの開催や、観光地及び駅10箇所に無料Wi-Fiを設置し、観光客等の利便性の向上を図ることができた。 たぴーら SAKURA&SWEETS RIDE in かとう 開催日 4月9日(土) 参加者数 104人 はたらくくるま大集合 in かとう 開催日 10月15日(土)～16日(日) 来場者数 約30,000人	
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	観光産業の活性化		
		主要施策	観光の振興		
		取組	観光資源の育成・活用		
	17,300	観光事業(夏まつり)		夏の風物詩として親しまれている夏まつりの開催を通じて、人々の故郷への思いを醸成するほか、協調と連帯の「わ」を広げるため、花火大会と夏のおどりを実行委員会で開催する。	市内外から多くの観客が訪れ、加東市の魅力を発信するとともに、地域コミュニティの醸成を図ることができた。 花火大会 開催日 8月3日(水) 来場者数 約13,000人 夏のおどり 開催日 8月27日(土) 来場者数 約3,000人
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	観光産業の活性化		
		主要施策	観光の振興		
		取組	観光ネットワークの形成・推進		
	5,000	観光事業(花まつり 鮎まつり)		日本一早い鮎漁の解禁と灌仏会を通じて地域交流と観光客の誘致、地域文化の継承発展及び観光振興を図るため、「花まつり 鮎まつり」を実行委員会で開催する。	実行委員会により「花まつり 鮎まつり」を開催し、市内小学1年生による稚鮎の放流をはじめ地元団体のステージ、夜の花火大会を実施した。また、五峰山光明寺では花まつりを開催した。市内外へ光明寺及び闘竜灘という観光資源のPRを図ることができた。 開催日 5月3日(祝・火) 花火大会延期 5月8日(日) 来場者数 約9,000人(2日間合計)
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち		
		施策	観光産業の活性化		
		主要施策	観光の振興		
		取組	観光ネットワークの形成・推進		

(会計) 一般会計
(款) 商工費 (項) 商工費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
消費者行政推進費	2,376	消費者行政推進事業	消費者として合理的な消費生活を営み、豊かな生活が送れるよう、消費者の権利の擁護及び利益の増進を図るため、消費者に対する啓発及び教育、消費生活に関する情報の収集・提供、消費生活相談を行う。	様々な手法により、きめ細かく啓発を実施し、消費者の権利擁護及び利益の増進に寄与することができた。 消費生活相談件数 130件 消費生活出前講座 延べ2回、30人参加 啓発チラシ配布 (5月の消費者月間(市内全戸)、成人式、敬老会) くらしの安全安心推進員によるケーブルテレビ啓発番組 年5回放送 消費者協会活動補助金交付
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
地域振興施設費	20,988	交流保養館管理運営事業	温泉施設を適切かつ有効に活用し、湯を媒体としたコミュニティの推進及び健康増進を図るため、加東市滝野交流保養館の指定管理者である加東市ふるさと振興協会に指定管理委託する。	加東市ふるさと振興協会に指定管理委託し、館の管理運営はもとより、各種イベントやポイントキャンペーン等を実施した。それにより、利用者に快適な空間を提供し、利用者の増加を図るとともに、地域に愛される温泉となった。
	17,143	政策	施設の経年劣化に対応するため、ろ過機の部品交換工事、電気配線等修繕工事、サウナ修繕工事等を行うとともに、施設の保安のために防犯カメラを設置する。	経年劣化による各所の修繕工事を行い、利用者に安全で快適な空間の提供を行った。また、犯罪の抑止効果を高めるため、防犯カメラ8台の設置工事を行った。 利用者数 159,654人
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計

(款) 商工費 (項) 商工費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
地域振興施設費	5,577	アクア東条管理運営事業		兵庫県釣針協同組合に管理運営を指定管理委託し、館の運営はもとより、地元小学生の校外授業でのアクア東条見学や東条川疏水学習の実施等により、水の恵みの重要性を理解してもらうことができた。また、地場産業の「釣針」に関する歴史や製造工程等について広く発信した。 来場者数 15,145人
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち	
		施策	観光産業の活性化	
		主要施策	観光の振興	
		取組	観光資源の育成・活用	
	19,450	鴨川の郷管理運営事業		平成28年4月から開店したレストランとの協働により、新たに送迎サービスを開始したことで利用者の利便性の向上を図った。 利用者数 14,832人
	10,146	政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち	施設の経年劣化に伴い、コテージの補修調査設計、空調設備、給排水設備改修工事等を行うとともに、施設の保安のために防犯カメラを設置する。
		施策	観光産業の活性化	
		主要施策	観光の振興	
		取組	観光資源の育成・活用	
	47,274	道の駅管理運営事業		1階多目的研修室、2階ホール及び脱衣室の空調機器を更新し、利用者に快適な空間の提供を行った。また、犯罪の抑止効果を高めるため、防犯カメラ4台の設置工事を行った。
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち	
		施策	観光産業の活性化	
		主要施策	観光の振興	
		取組	観光資源の育成・活用	
	47,274	道の駅管理運営事業		道の駅とうじょうのトイレ・休憩情報提供コーナー・駐車場等の維持管理を㈱夢街人とうじょうに委託する。また、南側駐車場の設計・舗装工事と、施設の保安のための防犯カメラ設置工事を行う。
		政策	『活力』魅力ある資源を活かした誇りのもてるまち	
		施策	観光産業の活性化	
		主要施策	観光の振興	
		取組	観光資源の育成・活用	

(会計) 一般会計

(款) 土木費 (項) 道路橋梁費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
道路維持費	40,227	道路維持管理事業		①嬉野久米線の道路側溝の修繕により、道路の排水機能が改善された。 側溝工 L=614m 舗装工 2,080㎡ ②梶原滝野線で、低木撤去と高木間引き、舗装の修繕により、良好な歩行空間が確保できた。 高木撤去工 41本 低木撤去工 196本 歩道舗装工 1,020㎡
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち	
		施策	道路環境・ネットワークの充実	
		主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		取組	道路の適切な維持管理の推進	
	30,996	道路ストック総点検事業		大門北野線、山麓線、出水貝原線の舗装修繕及び上鴨川中央線の法面修繕工事を施工し、適切な維持管理の推進を図ることができた。 大門北野線 舗装打換 2,520㎡ 山麓線 舗装打換 1,990㎡ 出水貝原線 舗装打換 922㎡ 上鴨川中央線 ブロック積工 26㎡ 側溝工 7m
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち	
		施策	道路環境・ネットワークの充実	
		主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		取組	道路の適切な維持管理の推進	
	93,340	橋梁長寿命化修繕事業		老朽化した橋梁の長寿命化を図るため、「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に補修を行う。 大深橋外4橋橋梁補修設計 永久橋外6橋橋梁補修工事 道路橋定期点検
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち	
		施策	道路環境・ネットワークの充実	
		主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		取組	道路の適切な維持管理の推進	
道路新設改良費	9,771	市単独事業（社西部線）		(仮)社西部線の道路整備を行うため、用地測量、権利者調査を実施した。
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち	
		施策	道路環境・ネットワークの充実	
		主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		取組	安全で快適な道路整備の推進	

(会計) 一般会計

(款) 土木費 (項) 道路橋梁費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
道路新設改良費	2,064	市単独事業（木梨社線）		通学児童の安全を確保するため、木梨社線の道池交差点の歩行者溜りを拡幅する。	木梨社線の交差点改良を行うため、用地測量、土地鑑定、補償調査を行った。
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策	道路環境・ネットワークの充実		
		担当課	主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		(土木課)	取組	安全で快適な道路整備の推進	
	13,939	市単独事業（下滝野南4号線）		下滝野南4号線の幅員狭小部を拡幅し、利便性の向上を図るため、道路改良工事を行う。	下滝野南4号線の道路改良工事を行い、安全で快適な道路環境が確保された。 舗装工 587㎡ 側溝工 224m
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策	道路環境・ネットワークの充実		
		担当課	主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		(土木課)	取組	安全で快適な道路整備の推進	
	29,617	市単独事業（東条湖下鴨川線）		県道と県道を結ぶ東条湖下鴨川線の幅員狭小部を拡幅し、利便性の向上を図るため、道路改良工事を行う。	東条湖下鴨川線の道路改良工事を行い、安全で快適な道路環境が確保された。 舗装工 1,570㎡ 擁壁工 319m 側溝工 178m
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策	道路環境・ネットワークの充実		
		担当課	主要施策	総合的なみちづくりの推進	
		(土木課)	取組	安全で快適な道路整備の推進	

(会計) 一般会計
(款) 土木費 (項) 道路橋梁費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
道路新設改良費	7, 108	赤山河高線		赤山河高線の幅員狭小区間の拡幅を行い、通学児童の安全確保と、利便性の向上を図る。	赤山河高線の通学児童の安全確保と利便性の向上を図るため、拡幅部分の用地買収を行った。 土地購入 3筆 3人 (678.28㎡) 物件移転補償 電柱1本、電話柱1本、建物1件
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策	道路環境・ネットワークの充実		
		担当課	主要施策		
		(土木課)	取組		
	100, 192	赤山河高線 (繰越)			
		政策	『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策	道路環境・ネットワークの充実		
		担当課	主要施策		
		(土木課)	取組		
交通安全施設整備事業費	7, 939	社会資本整備総合交付金事業 (交通安全施設整備事業)		通学路の点検の結果、木梨社線、千鳥ヶ丘2号線ほかにおいて、対策が必要な危険箇所の安全対策を講じるため、交通安全施設整備工事を行う。	木梨社線の防護柵設置、千鳥ヶ丘2号線の歩行帯整備等により、良好な歩行空間と通学児童の安全を確保した。 木梨社線ほか 防護柵整備工 134m 千鳥ヶ丘2号線ほか 歩行帯整備工 230m
		政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策	交通安全・防火体制の充実		
		担当課	主要施策		
		(土木課)	取組		

(会計) 一般会計

(款) 土木費 (項) 河川費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
河川総務費	4,744 担当課 (地域整備課)	排水対策事業	河高安取地区の浸水被害軽減を図るため、上流に位置する大谷中池に事前放流施設を設置する。 オリフィス（スライドゲート）改良工事	河高大谷中池のオリフィスに貯水量調整用ゲートを設置することにより、地域の総合治水能力の向上を図ることができた。
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 災害に強いまちづくり		
		主要施策 防災・減災力の強化		
		取組 地域防災力の向上		

(款) 土木費 (項) 都市計画費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
都市計画総務費	4,000 担当課 (地域整備課)	住宅耐震改修促進事業	戸建て住宅等の耐震化を支援し、安全安心なまちづくりを推進するため、耐震改修工事費補助、防災ベッド等設置補助、住宅耐震化建替工事費補助、部分型耐震化補助を行う。	住宅耐震化建替工事に係る補助4件を実施し、個人住宅の耐震化を促進することができた。
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 良好な住環境づくり		
		主要施策 暮らしを基本とする住宅地の形成		
		取組 安全で安心な住まいづくり		

(会計) 一般会計
(款) 土木費 (項) 都市計画費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
公園費	33,068	公園長寿命化修繕事業	公園機能を保全し、利用者の安全を確保するため、公園施設及び遊具の補修、更新を行う。 公園施設修繕設計 (13公園) 公園施設改修工事 (12公園)	公園施設の修繕設計を完了した。 公園施設改修工事を行い、長寿命化を図ることができた。 ◇修繕設計 13公園 (ゆめのくにこうえんは設計のみ) ◇改修工事 なかよし公園 園路広場 コンクリート舗装 15㎡ 遊戯施設 複合遊具等 3基 わんぱく公園 遊戯施設 すべり台等 3基 行里公園 遊戯施設 ブランコ等 4基 地藏公園 遊戯施設 複合遊具 3基 駅前公園 休養施設 ベンチ 4基 遊具施設 ブランコ 1基 八之坪公園 休養施設 ベンチ 5基 遊戯施設 複合遊具等 2基 やしろ児童公園 遊戯施設 ブランコ等 4基 千鳥ヶ丘公園 休養施設 ベンチ等 3基 遊戯施設 複合遊具等 4基 大歳公園 遊戯施設 健康遊具等 2基 平池公園 休養施設 ベンチ 8基 社中央公園 遊戯施設 ネットクライム 1基 いきいき広場 遊戯施設 健康遊具 3基
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	担当課 (土木課)			

(会計) 一般会計
(款) 土木費 (項) 都市計画費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
街路事業費	144,632	滝野梶原線	安全安心な生活環境を構築するため、老朽化した滝見橋の架け替えを含め、都市計画道路滝野梶原線を整備する。 滝野地域と社地域を連結し機能的なネットワークを形成し、かつ歩道設置により歩行者の安全を確保する。 道路整備延長625m 幅員12m 2車線 両側歩道	老朽化した滝見橋の早期架け替えに向けて、国土交通省と協働で滝見橋架替工事に着手した。また、都市計画道路滝野梶原線の道路改良工事の事業進捗を図ることができた。 滝見橋架替工事負担金 68,238千円 道路改良工事 L=329m 62,326千円 用地買収 1件 760㎡ 8,465千円 電柱・電話柱移転補償 10本 2,682千円
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 道路環境・ネットワークの充実		
		担当課 主要施策 総合的なみちづくりの推進		
		(加古川整備推進室) 取組 道路の体系的整備の促進		

(款) 土木費 (項) 住宅費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
住宅管理費	1,131	公営住宅管理事業	敷団地に係る隣地境界を明確にするため、周辺地域と一体的に権利関係の整理及び地図訂正を行う。	敷団地周辺底地調査では、一部の境界未確定者の境界が画定し、所有者等の境界立会に基づく現況境界図(8.7ha)が完了し、境界標を設置することができた。
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 良好な住環境づくり		
		担当課 主要施策 暮らしを基本とする住宅地の形成		
		(地域整備課) 取組 良好な住宅づくりの促進		
	23,204	公営住宅維持補修事業	市営住宅河高団地B号棟の長寿命化を図るため、屋根及び外壁の塗装工事等を行う。	河高団地B棟(1棟12戸)の屋根、外壁防水塗装、クラック補修、配電盤等の機械設備BOX塗装等に係る工事を完了し、施設の長寿命化を図った。
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 良好な住環境づくり		
		担当課 主要施策 暮らしを基本とする住宅地の形成		
		(地域整備課) 取組 良好な住宅づくりの促進		
住宅建設費	442,078	公営住宅建設事業	小元団地建替のため、平成28年度は第1期の工事と第2期の実施設計を行う。 あわせてアクセス道路の拡幅工事を行う。	第1期として住宅24戸が完成し、良好な住宅を提供することができた。 住宅事業費 418,107千円 道路改良費 23,971千円 (L=169.5m W=5.0m)
		政策 『快適』暮らしと憩いが響きあう心地よいまち		
		施策 良好な住環境づくり		
		担当課 主要施策 暮らしを基本とする住宅地の形成		
		(地域整備課) 取組 良好な住宅づくりの促進		

(会計) 一般会計
(款) 消防費 (項) 消防費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
常備消防費	837,093 担当課 (防災課)	常備消防事業	北はりま消防組合の運営及び加東消防署建設に必要な経費を負担し、消防の広域化等による消防力を強化する。	消防の広域化に伴う効率的かつ効果的な消防体制を構築するとともに、施設整備等により、消防力・防災力を更に強化した。
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 交通安全・防火体制の充実		
		主要施策 消防・救急体制の充実		
		取組 消防体制の強化		
非常備消防費	91,229 担当課 (防災課)	非常備消防事業	消防団の運営と常備消防及び非常備消防を併せた地域防災力の充実、強化を図る。また、各種訓練、研修等により消防業務に必要な知識・技能の向上等人材育成を推進し、消防力を強化する。	出初式約500人、操法大会約800人のほか、火災出動537人(19回)、水防活動390人(2日間)、搜索活動40人(2日間)、年末特別警戒延べ2,329人(3日間)の活動があった。また、小隊別訓練や新入団員、小学校単位の防災訓練、更に幹部等の各種訓練・各種学習会・講習会、各分団毎の月例点検など延べ9,974人(35日)が訓練等を行い、非常備消防力を強化した。
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 交通安全・防火体制の充実		
		主要施策 消防・救急体制の充実		
		取組 消防団の強化・充実		
	2,480 担当課 (防災課)	消防団10周年記念事業	消防団の活動を広く市民に伝えるため、親子で防災体験プログラムなどを体験できる「加東市消防団×(meets)イザ!カエルキャラバン!inかとう」と題したイベントを、操法大会の隣接会場で同時開催する。	多種多様な防災体験プログラム等を実施するとともに、操法大会の順位当てクイズなどを盛り込むことで、消防団の操法大会に興味を持つよう工夫した。また、スタッフを消防団員とすることで、子供と団員達に親近感が湧き、消防団への理解と、将来の消防団への入団促進を図ることができた。 開催日 6月12日(日) 来場者数 約800人
		政策 『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策 交通安全・防火体制の充実		
		主要施策 消防・救急体制の充実		
		取組 消防団の強化・充実		

(会計) 一般会計

(款) 消防費 (項) 消防費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
消防施設費	94, 152 担当課 (防災課)	消防施設整備事業		消防車両等の更新、消防施設、消防水利の維持管理、地区が行う消防備品、施設整備・修理等に係る補助等を行う。平成28年度は全消防団員に高機能レインウェアを配備する。	消防施設等を計画的に整備していくことで、消防力の維持及び向上をさせた。 消防小型ポンプ付積載車4台購入 消防小型ポンプ無積載車2台購入 レインウェアの購入 (幹部含む全団員分(1, 220着(予備含む)) 消火栓等維持管理費 1, 383箇所 消防施設等整備事業費 49地区61件 防火水槽の整備(大門地区)
		政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち		
		施策	交通安全・防火体制の充実		
		主要施策	消防・救急体制の充実		
		取組	消防団の強化・充実		
災害対策費	10, 152 担当課 (防災課)	災害対策事業		排水ポンプパッケージ運転維持管理、防災関係システム維持管理、災害見舞金支給、防災対策機器運用維持管理等を行う。	排水ポンプパッケージ運転維持管理、防災関係システム維持管理、災害見舞金支給、防災対策機器運用維持管理等を行い、防災力を向上させることができた。 災害見舞金支給 1人 10千円
	496, 025 担当課 (防災課)			平成27年度から2か年で整備を行っている防災行政無線（同報系）について、市内各世帯及び公共施設、事業所等への受信機設置工事を行う。	防災行政無線（同報系）について、市内各世帯及び公共施設、事業所等への受信機設置工事を行い、災害時における迅速な情報伝達手段を向上させることができた。 受信機設置数 10, 650台
				3, 539 担当課 (防災課)	大雨による河川増水時に、千鳥川堤防窪田樋門付近において、排水ポンプパッケージ車が内水排水作業を安全に行えるよう、河川堤防を拡幅し、転回場所を確保する。
	政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち			
	施策	災害に強いまちづくり			
	主要施策	防災・減災力の強化			
		取組	総合的な防災施策の推進		

(会計) 一般会計
(款) 消防費 (項) 消防費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果		
災害対策費	3,232	災害対策事業	大震災時等における迅速な初動体制を確立するため、旧東条庁舎に設置していた震度計を、改修工事の完了した加東消防署東条出張所敷地内に移設する。	旧東条庁舎に設置していた震度計を、現在の加東消防署東条出張所敷地内に移設することで、東条地域の震度が瞬時に確認できるようになり、震災時における初動体制を迅速に整えられる環境を継続させた。		
	2,337		災害時において、避難所へ避難後約72時間の電力を確保するため、指定避難所に低圧LPガスボンベを設置し、LPガス用発電機を10台導入する。	指定避難所10箇所に低圧LPガスボンベ及びLPガス用発電機を設置し、災害時への装備を充実させた。		
	5,557		山崎断層地震発生時の被害想定見直しによる避難者数の増加に伴い、避難生活に必要な物資として、飲食料、毛布等の備蓄体制を整備し、地域住民の避難所における生活の確保に努める。	アルファ化米7,000食、備蓄用パン1,000缶、備蓄用ビスケット300缶、毛布300枚、大型給水バッグ3,000枚を整備し、非常時への在庫を確保することにより、災害に備えることができた。		
	担当課 (防災課)	政策			『安全』人と自然が調和した 安全なまち	
		施策			災害に強いまちづくり	
		主要施策			防災・減災力の強化	
		取組	総合的な防災施策の推進			
	212	防災資材管理事業	災害時に必要な防災資機材の維持管理等を行う。	災害備蓄物資の更新補充、災害時対応備品等及び備蓄倉庫の維持管理を行い、防災力を向上させることができた。		
					政策	『安全』人と自然が調和した 安全なまち
					施策	災害に強いまちづくり
					主要施策	防災・減災力の強化
					取組	総合的な防災施策の推進
担当課 (防災課)						

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 教育総務費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
事務局費	20,401	小中一貫教育事務事業		平成33年度の開校に向けて、東条地域小中一貫校の整備に着手する。平成28年度は、小中一貫校予定地周辺の測量業務や予定地内の不動産鑑定業務、物件補償調査業務等を行う。また、開校準備委員会を設立し、地域、保護者及び学校関係者との調整を図る。	東条地域小中一貫校の準備を進めるため、測量業務（8.69ha）、不動産鑑定業務（権利者5人）、物件補償調査業務（権利者8人）を行った。また、開校準備委員会3回、専門委員会6回、部会7回を開催し、東条地域小中一貫校の設計方針（基本コンセプト）と通学の基本方針をまとめた。
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	学校教育の充実		
		主要施策	学校教育の充実		
		取組	教育環境の整備・充実		
教育指導費	2,462	教育指導事業		学習チューター制度 兵教大の大学生等の協力により児童生徒へのきめ細やかな指導を充実させる。	学習チューターによる学習指導補助により、児童生徒の学習上のつまづきを解消し、学習意欲を向上させることができた。 学習チューター配置数 52人
				運動部活動外部指導者派遣事業 部活動の活性化と安全性の確保を図るため、中学校の運動部活動に専門的な指導力を有する指導者を派遣し、指導者不足を補完する。	3中学校に7人（社中学校3人、滝野中学校2人、東条中学校2人）の運動部活動外部指導者を派遣し、専門的・的確な技術指導により、安全性と活動意欲を高め、生徒の技術面や体力の向上を図った。その結果、個々の能力に応じた目標を持ち、意欲的に取り組めるようになった。
				児童・生徒の考える力を高める授業実践事業 小中学校の校内研修会に大学教授等を講師として招聘し、児童生徒の考える力、活用する力の向上を図る授業づくりの研究を推進する。	各小中学校の校内研修会に、大学教授等を講師として延べ20人招聘し、各学校の研究テーマについて研究を深め、思考力、表現力、判断力の育成に迫る授業づくりを学んだ。
	708			加東「スタディライフ」の実施事業 教員免許保持者や教員志望の学生等を指導員として配置した「自主学習室」を開設し、児童生徒の自主的な学習意欲を向上させるとともに、学習習慣の定着を図る。 (対象) 夏季休業中の小学5・6年生 冬季休業中の中学3年生	自主学習室を開設し、自ら学ぶ場を提供することで、学習意欲の向上につながった。参加者は年々増加し、小学5・6年生142人(約22.5%)、中学3年生78人(約23.0%)となった。事後アンケートからは、主体的な学習の習慣化につながる内容が伺えた。
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	学校教育の充実		
	担当課 (学校教育課)	主要施策	学校教育の充実		
		取組	個を生かす学習指導の充実		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 教育総務費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
教育指導費	185	教育指導事業	放課後における補充学習等推進事業 児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、放課後学習に取り組むことができる自主学習の機会を提供する。学習室には、教員免許保持者を配置し、児童生徒の学習支援を行う。	参加者（123人）の約95%が事後アンケートに「参加してよかった」と回答しており、集中して学習に取り組む機会を提供することができた。また、事前・事後アンケートの比較から、平日に1時間以上勉強する児童の割合が増加しており、学習習慣の定着についても成果が見られた。
	1,899	担当課 (学校教育課)	加東市教職員海外視察 教育委員会事務局と市立小中学校教職員が、韓国のICT教育や外国語教育を中心に教育施策や教育実践の現状を視察し、本市の特色ある教育施策の参考とする。	韓国への視察研修を実施し、18人が参加した。視察後、韓国のICT教育や外国語教育から学んだことを踏まえた校内授業研究会及び報告会を開催した。また、研修の成果を報告書にまとめて各小中学校に配布し、グローバル化に対応した教育の充実に活用することができた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	1,824	教育指導事業	学級集団アセスメント事業 学級集団の状態（児童生徒の心理面）を把握するため、市立小中学校に在学する小学4年生以上の全児童生徒を対象にhyper-QU、QUテストを実施する。その結果を活用して、全小中学校で事例検討会を開催し、不登校やいじめ防止に向けた組織的な取組を推進する。 (対象) 小学4年生～中学3年生	年2回のテスト結果を活用して、児童生徒の内面理解を進め、いじめや不登校等の未然防止を図ることができた。2回目のQU結果では、1回目と比較して、ほとんどの対象学年において「満足群（今の学級に満足している）」の児童生徒の割合が増えた。また、どの対象学年においても、全国平均より「満足群」の児童生徒の割合が約15%以上高かった。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 教育総務費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
教育指導費	20,199	語学（英語）指導員派遣事業	児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、学校にALTを配置し、小学校外国語活動や中学校の英語教育を充実させる。また、加東市独自の「かとう英語ライセンス制度」の実施や、中学生を対象とした「英語検定」検定料の助成を行い、外国語（英語）学習への意欲を高める。	児童生徒が、ALTから英語の音声や表現、外国の文化等を学ぶことができた。「わくわく英語村」に31人が参加した。事後アンケートからは、英語への興味関心の高まりが伺えた。 「英語検定」検定料の助成（助成利用者数439人）、「かとう英語ライセンス制度」の実施を通して、生徒の英語力及び学習意欲を向上させることができた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	8,484	インクルーシブ教育システム構築事業	幼児から就労までの生涯を見通した切れ目のない支援を行うための体制を整備するため、特別な支援の必要な子どもに関する業務（教育・福祉・保健・就労等）を集約し、現場に出向いての相談や支援を充実させ、ワンストップ型の発達サポートセンターを開設する。	インクルーシブ教育システム構築に向け、合理的配慮協力員の指導助言により、個々の障害に応じた合理的配慮の提供を推進した。また、専門家チームによる派遣型教育相談によって困難事例に直接介入し、解決に向けた支援を進めることができた。 派遣対象16人、延べ17回実施 さらに、平成29年度のセンター開設に向けて準備・調整を行った。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	110	学びサポート協力校指定事業	学習上の「つまずきポイント」の解消に向けた指導内容の工夫・授業改善について研究するとともに、指導事例を蓄積し、指導資料等の充実を図る。	指定校である社小中学校において、アンケートやプレテストにより「つまずきポイント」を把握し、指導内容の工夫・授業改善に生かすことができた。また、指導資料の充実に向け、指導事例をまとめることができた。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 教育総務費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
教育指導費	573	スクールソーシャルワーカー配置事業	児童生徒の心理的、情緒的課題や発達障害に係る課題、児童虐待等について、学校と外部福祉関係機関とのネットワークの構築や保護者への支援等、児童生徒が置かれた環境にはたらきかけ、福祉的な視点から各学校の課題解決に向けた支援を行う。	スクールソーシャルワーカーの配置により、課題のある家庭について、福祉的な視点で保護者支援ができた。 実施回数 37回 相談件数 138件 児童虐待が疑われる生徒の対応では、警察と連携を図り、中央こども家庭センターへ保護したケースもあり、協働的に取り組むことができた。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 学校教育の充実		
		主要施策 学校教育の充実		
		取組 いじめ等に対応する校内体制の整備		
	担当課 (学校教育課)			

(款) 教育費 (項) 小学校費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
学校管理費	88,483	小学校施設整備事業	トイレの経年劣化及び生活様式の変化により、年次計画に基づく小学校のトイレ洋式化工事を行う。(平成27年度繰越事業) 社小学校、滝野南小学校トイレ洋式化工事	児童トイレの洋式化及び乾式化を図り、平成29年3月末時点で市立学校・園のトイレ洋式化率は50%を達成した。 工事金額 社小学校 56,509千円 滝野南小学校 29,987千円 施工監理 1,987千円
	21,166	政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち	トイレの経年劣化及び生活様式の変化により、年次計画に基づく小学校のトイレ洋式化工事を行う。(平成28年度補正予算事業) 三草小学校トイレ洋式化工事実施設計業務委託 三草小学校トイレ洋式化工事	児童トイレの洋式化及び乾式化を図り、平成29年3月末時点で市立学校・園のトイレ洋式化率は50%を達成した。 実施設計 三草小学校 972千円 工事金額 三草小学校 19,482千円 施工監理 712千円
		施策 学校教育の充実		
		主要施策 学校教育の充実		
	担当課 (教育総務課)	取組 教育環境の整備・充実		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 小学校費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
学校管理費	1, 596	小学校施設整備事業		経年劣化により、米田小学校プールサイド床面のひび割れが著しいため、補修工事を行う。	プールサイドのひび割れを補修し、安心安全なプール環境を整えた。 工事金額 1, 297千円 実施設計・施工監理 299千円
	担当課 (教育総務課)				
	9, 867	政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち	滝野東小学校のプール水槽塗装が劣化し剥がれ、塗装の破片がろ過機が目詰まりの原因となるので、改修工事を行う。	プール水槽の塗装を塗替え、安心安全なプール環境を整えた。 工事金額 9, 867千円
		施策	学校教育の充実		
		主要施策	学校教育の充実		
取組		教育環境の整備・充実			
担当課 (教育総務課)					

(款) 教育費 (項) 中学校費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
学校管理費	3,565	中学校施設整備事業		土砂災害警戒区域での地すべりの挙動を確認するため、引き続き東条中学校の地すべり調査を行う。	平成27年度は平成27年9月からの調査であったため、平成28年度も引き続き3ブロックで地下水位及び地形変動の観測を行い、通年の調査結果を導いたところ、異常値は観測せず地すべりの挙動もなく、安全を確認した。 調査委託額 3,565千円
	4,060				
		施策	学校教育の充実		
		主要施策	学校教育の充実		
		取組	教育環境の整備・充実		
	担当課 (教育総務課)			築36年が経過し、老朽著しい社中学校体育倉庫の建替えを行う。	社中学校の旧体育倉庫を取り壊し、新しい体育倉庫を新築し、安全安心な学校環境を整えた。 工事金額 4,060千円

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 中学校費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
学校管理費	3,284	中学校施設整備事業	前回改修から9年が経過し、能力の落ちた社中学校プールろ過機の改修工事を行う。	社中学校プールのろ過機を改修し、安全安心な学校環境を整えた。 工事金額 3,284千円
	1,458	政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち 施策 学校教育の充実 主要施策 学校教育の充実 取組 教育環境の整備・充実	東条中学校体育館外壁（非構造部材）落下防止対策工事のための実施設計業務を委託する。	実施設計業務を完了し、平成29年度に外壁改修工事を実施する。落下防止対策を行うことにより、外壁剥離による事故を防ぐ。 実施設計 1,458千円
	2,376	社中学校管理事務事業 政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち 施策 学校教育の充実 主要施策 学校教育の充実 取組 教育環境の整備・充実	社中学校野球場外野に設置されている防球フェンスの劣化が著しいため、更新を行う。	フェンス55台の更新を行い、安全安心な部活動の環境を整備した。
教育振興費	1,068	中学校教育振興事務事業	加東市立中学校に電子黒板と指導者用パソコンを追加し、教育環境を充実させる。	電子黒板8台と指導者用パソコン8台等を賃貸借し、ICT環境を充実させ、ICT教育の質を向上させた。 社 中学校 4台 滝野中学校 3台 東条中学校 1台
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 学校教育の充実		
		主要施策 学校教育の充実		
		取組 教育環境の整備・充実		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 中学校費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
教育振興費	786	楽器購入事業	加東市立中学校の吹奏楽楽器が老朽化し台数も不足しており、部活動等の課外活動教育環境の向上を図るため、音楽教育用の楽器の購入を行う。	音楽教育用の楽器等を購入し、課外活動教育環境を向上させることにより、特別活動教育の質が向上した。 社中学校 テナーサックス1台 滝野中学校 テナーサックス1台、エレキベース1台、ベースアンプ1台 東条中学校 バストロンボーン1台
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 学校教育の充実		
		主要施策 学校教育の充実		
		取組 教育環境の整備・充実		
	担当課 (教育総務課)			

(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
社会教育総務費	1,619	公募美術展事業	地域における文化愛好者の作品発表機会の提供と、市の文化振興並びに次代の人材育成を図ることを目的として、実行委員会が実施主体となり、日本画、洋画、彫刻・工芸、書、写真の5部門を滝野図書館ギャラリー「伝」及び会議場で開催する(第11回)。	実行委員会が主体となり、市の文化振興及び人材育成を図ることができた。 日本画21点、洋画71点、彫刻・工芸40点、書12点、写真319点で総数463点の応募があり、美術展には2,461人の来場者が訪れた。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 地域文化の継承・発展		
		主要施策 市民文化の創造の促進		
		取組 文化創造の場や機会の提供		
	838	高齢者大学	高齢者の生きがいがいづくりと学習機会の提供を目的に、兵庫教育大学との共催により、市内3公民館を拠点として、地域ごとの各教室、講座を年5回、合同講座を年2回、館外研修を年1回実施する(クラブ活動有り)。	開講式から地域ごとの各教室、講座を年5回、合同講座を年2回、館外研修を年1回実施し年間通して2,042人の参加者があり、各教室及び合同講座では教室間の親睦(クラブ活動有り)が図れ、高齢者の生きがいがいづくりにつながった。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 生涯学習の充実		
		主要施策 生涯学習を支える基盤整備		
	1,552	川柳祭事業	市制10周年記念事業として、文化意識の高揚と創造の機会を提供するため、兵庫県川柳祭を加東市で開催する。	全国から広く作品を求め、川柳を通じて日本の伝統文化に触れ、交流の輪を広げることができた。当日には300人が参加した。 当日投句者数 267人 2,670句 事前投句者数 一般の部 489人 1,459句 ジュニアの部 2,112人 2,112句
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 地域文化の継承・発展		
		主要施策 市民文化の創造の促進		
	担当課 (生涯学習課)	取組 文化創造の場や機会の提供		

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果		
社会教育総務費	1,516	小学生チャレンジスクール		青少年の健全育成を図るため、学校や学年の異なる児童たちに野外活動や体験活動等の場を提供する。	土・日曜日及び長期休業日を利用して、学校以外での様々な学びの場として、製作活動や野外活動等の体験学習ができる機会を提供し元気に明るく、そしてたくましく生きていける力や、より良い人間関係をつくっていける力を育成した。製作教室、野外活動、料理教室等（18事業35回）を開催し、青少年の健全育成につながった。 参加者920人		
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち				
		施策	生涯学習の充実				
		主要施策	生涯学習を支える基盤整備				
		取組	学習機会の充実				
	担当課 （生涯学習課）						
人権教育費	5,199	人権教育事業		市民一人ひとりの人権尊重を目的に、関係団体と連携し、研修会等を実施する。 加東市人権・同和教育研究協議会委託 各種団体別人権教育研修会 人権教育スキルアップ講座 地域に学ぶ体験学習支援事業	研修会等の実施により、人権学習の必要性の理解と人権意識の高揚を図ることができた。 地区住民学習 95地区延べ参加者数3,240人 団体別人権教育研修会 7団体延べ参加者数1,397人 人権教育スキルアップ講座 1回（1日集中講座） 68人 地域に学ぶ体験学習支援事業 延べ71回 507人		
	386			幼児期における人権感覚を養い、「絶対人権感覚」を取り入れた研修等を行う、幼児期人権教育事業を実施する。 指導者養成セミナー（1回） 親子セミナー（3回）	保育所・認定こども園、幼稚園、小学校の指導者を対象にした指導者養成セミナーを1回、市内児童館での親子セミナーを3回実施することで、幼児期のうちに人権感覚を養う重要性を啓発することができた。 指導者養成セミナー 参加者数 23人 親子セミナー 延べ参加組数 35組 アンケート回答者数 34人 うち人権への関心が深まった回答数 32人（94.1％）		
						政策	『協働』多様なきずなが織りなす協働のまち
						施策	人権教育・啓発の充実
						主要施策	人権施策の総合的推進
						取組	人権教育・啓発活動の推進
		担当課 （人権教育課）					

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
人権教育費	933 担当課 (人権教育課)	小中学校人権教育講演会事業	いじめや虐待、インターネットを悪用した人権侵害が多発している現在、小中学校において人権教育講演会を開催し、人権尊重のための教育を進める。 小学校(5・6年生)3会場 中学校3校	講演を通じて、いじめや差別などについて考え、人権意識の高揚を図ることができた。 延べ参加者数 1,857人 アンケート回答者数 1,615人 うち人権への関心が深まった回答数 1,557人 (96.4%)
		政策 『文化』多様なきずなが織りなす協働のまち		
		施策 人権教育・啓発の充実		
		主要施策 人権施策の総合的推進		
		取組 人権教育・啓発活動の推進		
公民館費	26,896 担当課 (生涯学習課)	公民館維持管理事業(社分)	社公民館バリアフリー化改修工事(エレベーター設置、トイレ改修)及び老朽化した変圧器の取替を実施する。	バリアフリー化改修工事や変圧器の取替を行ったことで、誰もが安心して利用できる学習施設となり、利用者の利便性が向上した。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む文化のまち		
		施策 生涯学習の充実		
		主要施策 生涯学習を支える基盤整備		
	3,285 担当課 (生涯学習課)	公民館維持管理事業(東条分)	東条公民館機能をとどろき荘に移転するため、とどろき荘改修工事实施設計業務を実施する。また、東条公民館大ホールのエアコン1台を更新する。	東条公民館機能をとどろき荘に移転するため、とどろき荘改修工事实施設計を行った。今後工事を施工し、業務を円滑に実施する。また、東条公民館大ホールのエアコン1台を更新し、施設環境の改善を図ることができた。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む文化のまち		
		施策 生涯学習の充実		
		主要施策 生涯学習を支える基盤整備		
資料館費	767 担当課 (生涯学習課)	歴史民俗資料館管理運営事業	資料館所蔵資料の整理を実施し、それらを広く公開するため、市制10周年記念事業特別展「加東市の文化財」を開催する。	特別展「加東市の文化財」を、市内3地域を回る巡回展のスタイルをとり、地元の方が来場しやすいよう配慮して開催した。展示内容は、加東市内全域の資料を対象とすることで、貴重な文化財に触れる機会を提供できた。 観覧者数 605人 (社地域 295人、滝野地域 212人、東条地域 98人)
		政策 『文化』未来を拓く人を育む文化のまち		
		施策 地域文化の継承・発展		
		主要施策 市民文化の創造の促進		
		取組 文化遺産の保存と活用		

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
文化会館運営費	11,216	やしろ国際学習塾整備事業		やしろ国際学習塾トイレ改修工事及び防犯カメラ設置工事を実施する。	バリアフリー化によるトイレの改修工事を行ったことで、障害者及び高齢者等が利用しやすい施設となり、利用者の利便性が向上した。また、録画機能を有する防犯カメラ（12台）を設置したことで、犯罪を抑止するとともに、来館者の安全を確保した。
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	生涯学習の充実		
		主要施策	生涯学習を支える基盤整備		
		取組	学習環境の充実		
	27,231	滝野文化会館整備事業		滝野文化会館エレベーター設置工事を実施する。	エレベーターを設置したことで、障害者及び高齢者等が利用しやすい施設となり、利用者の利便性が向上した。
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	生涯学習の充実		
		主要施策	生涯学習を支える基盤整備		
		取組	学習環境の充実		
	294,557	東条文化会館管理運営事業		東条文化会館用地を取得し、借地の解消を図る。	東条文化会館地権者12人との交渉が成立し、用地を買収できたことで借地を解消した。 買収面積 17,316m ²
		政策	『実現に向けて』まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営		
		施策	行政運営の推進		
		主要施策	適正な行政運営による市民サービスの向上		
		取組	市民サービスの確保・向上		
図書館費	2,475	図書館運営事業		4館の蔵書を、近くの図書館で利用できるよう配送業務を行い、利用者の利便性の向上を図る。読書の輪を子供に広げるため、学校と協力して、おとどけ図書館として各小学校に本を届ける。	図書に触れる機会の提供により、読書活動の向上につながった。 おとどけ図書館 9校×8回
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	生涯学習の充実		
		主要施策	生涯学習を支える基盤整備		
		取組	図書館サービスの充実		

(会計) 一般会計

(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
図書館費	28,137 担当課 (中央図書館)	図書館充実事業	図書館システムの維持管理を行い、パソコンや携帯電話での図書検索、予約サービスを行う。 資料提供の充実並びに利用実態に見合った資料を収集するため、図書及びその他資料(雑誌・新聞・CD)の購入を行う。	ウェブによる予約件数 24,252件 資料収集を行い、市民に提供を行った。 図書の購入 12,480冊 その他資料(雑誌・新聞・CD)の購入
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 生涯学習の充実		
		主要施策 生涯学習を支える基盤整備		
		取組 図書館サービスの充実		

(款) 教育費 (項) 保健体育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
社会体育総務費	3,196 担当課 (生涯学習課)	加東伝の助マラソン大会	市陸上競技協会、市体育協会、市スポーツ推進委員会の各委員で組織した実行委員会で実施する。県立播磨中央公園を会場にマラソンの部とミニ駅伝の部で実施する。	市陸上競技協会、市体育協会、市スポーツ推進委員会の各委員で組織した実行委員会で未就学児から高齢者までを対象に1kmから10kmとミニ駅伝等を加えた38部門で1,384人の参加があり、健康維持と体力づくりにつながった。 開催日 1月15日(日)
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 スポーツ・レクリエーションの推進		
		主要施策 生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
体育施設費	1,458 担当課 (生涯学習課)	社武道館管理事業	社武道館天井改修工事に向けた実施設計業務を実施する。	天井落下防止対策のため、「学校施設における天井落下防止対策のための手引き」に基づき、天井改修工事の実施設計を行った。平成29年度に工事を施工し、利用者等の安全を確保する。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 スポーツ・レクリエーションの推進		
		主要施策 生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
	44,420 担当課 (生涯学習課)	滝野総合公園体育館管理事業	滝野総合公園体育館天井改修工事を実施する。	天井落下防止対策のため、「学校施設における天井落下防止対策のための手引き」に基づき、天井改修工事を行い、利用者等の安全を確保した。
		政策 『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策 スポーツ・レクリエーションの推進		
		主要施策 生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
		取組 スポーツ施設などの整備・充実		

(会計) 一般会計
(款) 教育費 (項) 保健体育費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
学校給食費	1,869	学校給食材料購入事業		給食材料費に1食50円を増額し、月に1回楽しみのある学校給食特別メニューを実施する。	月に1回、地産地消の食材を取り入れた給食を提供し、地元食材への興味・関心を高めることにより、魅力ある学校給食の充実及び食育につなげた。 14校園 11回 36,121食
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	学校教育の充実		
		担当課	主要施策 学校教育の充実		
		(学校給食センター)	取組 体育・運動能力の向上、食育の推進		
給食施設費	65,340	給食施設管理運営事業		食器洗浄機は設置から17年以上経過し、老朽化等により頻繁に修繕を必要とすることから、安全安心な給食を安定して提供するため、食器洗浄機を更新する。	浸漬槽付の超高压食器洗浄機1台の更新により、安全安心な給食の提供と安定した給食業務を確保することができた。
		政策	『文化』未来を拓く人を育む 文化のまち		
		施策	学校教育の充実		
		担当課	主要施策 学校教育の充実		
		(学校給食センター)	取組 体育・運動能力の向上、食育の推進		

(会計)国民健康保険特別会計
(款)保険給付費 (項)出産育児所費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
出産育児一時金	16,332	出産育児一時金給付事業	出産時に直接要する費用の経済的負担の軽減を図るため、出産時に一時金を給付する。	出産育児一時金の給付により、被保険者の負担軽減を図ることができた。 産科医療補償制度未加入の医療機関での出産 404千円×3件 産科医療補償制度加入の医療機関での出産 420千円×36件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民健康保険制度の適切な運用		
	担当課 (保険・医療課)			

(款)保険給付費 (項)葬祭諸費

葬祭費	3,450	葬祭費給付事業	被保険者の葬祭に係る経済的負担の一部を軽減するため、葬儀の執行者に50千円を給付する。	葬祭費の給付により、負担軽減を図ることができた。 50千円×69件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民健康保険制度の適切な運用		
	担当課 (保険・医療課)			

(款)後期高齢者支援金等 (項)後期高齢者支援金等

後期高齢者支援金	450,595	後期高齢者支援金事業	後期高齢者医療制度運営のための支援金を、社会保険診療報酬支払基金へ支出する。	社会保険診療報酬支払基金へ支援金を支出することで、後期高齢者の医療費等の負担軽減を図ることにつながった。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民健康保険制度の適切な運用		
	担当課 (保険・医療課)			

(会計)国民健康保険特別会計
(款)介護納付金 (項)介護納付金

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
介護納付金	172,155 担当課 (保険・医療課)	介護納付金事業		介護保険制度にかかる国保加入者のうち、介護保険第2号被保険者（40歳から64歳）の人数に応じて社会保険診療報酬支払基金に納付金を納付する。	社会保険診療報酬支払基金へ納付金を支出することで、介護サービス費等の負担軽減を図ることにつながった。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	医療の充実		
		主要施策	医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組	国民健康保険制度の適切な運用		

(款)共同事業拠出金 (項)共同事業拠出金

高額医療費拠出金	102,786 担当課 (保険・医療課)	高額医療費拠出金事業		1件800千円を超える高額医療費に要する費用の拠出金を国民健康保険団体連合会に納付し、自治体間の負担を調整する。	1件800千円を超える高額医療費に要する費用を拠出することで、自治体間の負担を調整し、健全な国保運営を図ることにつながった。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	医療の充実		
		主要施策	医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組	国民健康保険制度の適切な運用		
保険財政共同安定化事業拠出金	909,507 担当課 (保険・医療課)	保険財政共同安定化事業		1件800千円までのすべての医療費に要する費用の拠出金を国民健康保険団体連合会に納付し、自治体間の負担を調整する。	1件800千円までのすべての医療費に要する費用を拠出することで、自治体間の負担を調整し、健全な国保運営を図ることにつながった。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	医療の充実		
		主要施策	医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組	国民健康保険制度の適切な運用		

(会計)国民健康保険特別会計

(款)保健事業費 (項)特定健康診査等事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
特定健康診査等事業費	18,223	特定健康診査等事業	健康増進を推進し、将来の医療費を抑制するため、生活習慣病に着目した特定健康診査及び保健指導を実施する。	特定健康診査の受診や訪問型の特定保健指導をすることにより疾病を早期発見して早期治療につなげ、治療が必要な方や注意が必要な方には、生活指導等を行うことで、健康増進につながった。 特定健康診査 対象者 5,843人 受診者 2,209人 受診率 37.8% 特定保健指導 動機付け支援 130人 積極的支援51人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民健康保険制度の適切な運用		
	担当課 (保険・医療課)			

(款)保健事業費 (項)保健事業費

保健衛生普及費	3,233	医療費適正化	ジェネリック医薬品の推奨、啓発（差額通知、被保険者証に貼るシールの郵送）を行う。がん検診の無料化事業を行い、国保被保険者の医療事業を充実させるとともに、健康増進及び医療費の適正化を図る。	ジェネリック医薬品を利用した場合の差額通知(年3回)の発送や、被保険者証に貼るシール等での啓発により、ジェネリック医薬品の占める割合が全体の薬の37.06%となった。また、がん検診（無料）については、平成28年度の受診者は、胃がん検診は720人、大腸がん検診は1,578人となり、医療費の適正化につながった。
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 医療の充実		
		主要施策 医療保険・社会保障制度の確立と充実		
		取組 国民健康保険制度の適切な運用		
	担当課 (保険・医療課)			

(会計) 後期高齢者医療特別会計

(款) 後期高齢者医療広域連合納付金 (項) 後期高齢者医療広域連合納付金

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
後期高齢者医療広域連合納付金	420,652	後期高齢者医療広域連合納付事業	後期高齢者医療制度に係る保険料を市が徴収し、広域連合へ納付する（基盤安定繰入金含む）。	保険料を徴収し、後期高齢者医療保険制度の健全な運営につながった。 現年度 特別徴収額 206,328千円 〃 徴収率 100.00% 普通徴収額 117,505千円 〃 徴収率 98.80% 過年度徴収額 525千円 〃 徴収率 47.50% 全体 99.39%
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		
	担当課 (保険・医療課)			

(会計) 介護保険保健事業特別会計
(款) 保険給付費 (項) 介護サービス等諸費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
居宅介護サービス給付費	986,759 担当課 (高齢介護課)	居宅介護サービス給付事業		要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用される通所介護、短期入所生活介護等の在宅サービスに係る保険給付を行う。	要介護認定者が利用された通所介護、短期入所生活介護等の在宅サービスに係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 20,822人 年間延べサービス実施回数 325,315回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	高齢者保健福祉の充実		
		主要施策	介護サービスの充実		
		取組	介護保険制度の円滑な運営		
地域密着型サービス給付費	510,099 担当課 (高齢介護課)	地域密着型サービス給付事業		要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用される地域密着型介護サービスに係る保険給付を行う。	要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用された地域密着型介護サービスに係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 3,840人 年間延べサービス実施回数 59,775回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	高齢者保健福祉の充実		
		主要施策	介護サービスの充実		
		取組	介護保険制度の円滑な運営		
施設介護サービス給付費	982,148 担当課 (高齢介護課)	施設介護サービス給付事業		要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用される介護老人福祉施設、介護老人保健施設等の施設サービスに係る保険給付を行う。	要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用された介護老人福祉施設、介護老人保健施設等の施設サービスに係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 4,081人 年間延べサービス実施回数 115,172回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	高齢者保健福祉の充実		
		主要施策	介護サービスの充実		
		取組	介護保険制度の円滑な運営		
居宅介護サービス計画給付費	141,750 担当課 (高齢介護課)	居宅介護サービス計画給付事業		要介護認定者（要介護1から要介護5）が、指定居宅介護支援事業者の行う居宅介護支援を受ける時は、居宅介護サービス計画費に係る給付を行う。	要介護認定者（要介護1から要介護5）が利用された居宅介護サービス計画費に係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 9,696人
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	高齢者保健福祉の充実		
		主要施策	介護サービスの充実		
		取組	介護保険制度の円滑な運営		

(会計) 介護保険保健事業特別会計
(款) 保険給付費 (項) 介護予防サービス等諸費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
居宅介護予防サービス給付費	43,737 担当課 (高齢介護課)	居宅介護予防サービス給付事業	要支援認定者(要支援1、要支援2)が利用される通所介護、短期入所生活介護等の在宅予防サービスに係る保険給付を行う。	要支援認定者(要支援1、要支援2)が利用された通所介護、短期入所生活介護等の在宅予防サービスに係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 2,455人 年間延べサービス実施回数 44,911回
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 介護保険制度の円滑な運営		
地域密着型介護予防サービス給付費	2,948 担当課 (高齢介護課)	地域密着型介護予防サービス給付事業	要支援認定者(要支援1、要支援2)が利用される地域密着型介護予防サービスに係る保険給付を行う。	要支援認定者(要支援1、要支援2)が利用された地域密着型介護予防サービスに係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 48人 年間延べサービス実施回数 517回
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
居宅介護予防サービス計画給付費	8,010 担当課 (高齢介護課)	居宅介護予防サービス計画給付事業	要支援認定者(要支援1、要支援2)が、指定居宅介護予防支援事業者の行う居宅介護予防支援を受ける時は、居宅介護予防サービス計画費に係る給付を行う。	要支援認定者(要支援1、要支援2)が利用された居宅介護予防サービス計画費に係る保険給付により、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 1,829人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 介護保険制度の円滑な運営		

(款) 保険給付費 (項) 高額介護サービス等費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
高額介護サービス費	54,324 担当課 (高齢介護課)	高額介護サービス給付事業	介護保険の在宅サービス及び施設サービスの1か月の利用料の合計額が、「高額介護サービス費が支給される自己負担の上限額」を超えた場合に係る保険給付を行う。	高額介護サービス対象者に保険給付を行うことにより、対象者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 5,364人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 介護保険制度の円滑な運営		

(会計) 介護保険保健事業特別会計

(款) 保険給付費 (項) 高額介護サービス等費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
高額医療合算 介護サービス 費	3,165	高額医療合算介護サービス給付事業	医療保険と介護保険の両方の自己負担の年間 合計額が限度額を超えた場合に係る保険給付 を行う。	医療保険と介護保険の両方の自己負担の年間 合計額が限度額を超えた場合に係る保険給付 により、対象者の負担軽減を図ることができ た。 年間延べサービス利用者数 131人
担当課 (高齢介護課)		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(款) 保険給付費 (項) 特定入所者介護サービス等費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
特定入所者介 護サービス費	138,107	特定入所者介護サービス給付事業	要介護者のうち負担限度額認定者の施設、短 期入所サービスに係る保険給付を行う。	要介護者のうち負担限度額認定者の施設、短 期入所サービスに係る保険給付により、対象 者の負担軽減を図ることができた。 年間延べサービス利用者数 3,620人 年間延べサービス実施回数 91,979回
担当課 (高齢介護課)		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
任意事業費	2,858	家族介護用品支給事業	重度の要介護高齢者を在宅で介護している介 護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を 図るため、介護用品を支給する。	介護用品の支給で、重度の要介護高齢者を在 宅で介護している介護者の負担軽減を図るこ とができた。 課税世帯 90人 (月2.5千円) 非課税世帯 35人 (月5千円)
担当課 (高齢介護課)		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		

(会計) 介護保険保健事業特別会計

(款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
任意事業費	3,154	介護給付等費用適正化事業	介護保険の受給者に対して、介護給付費通知を年2回実施する。介護給付適正化事業運用支援業務システムで、給付費の点検を行い、また、ケアプランチェック（3事業所）で、ケアプラン作成について助言指導を行う。	介護保険の受給者に対して、介護給付費通知を実施することにより、介護費用の請求額と利用されたサービス内容に誤りがないか確認いただき、適正なサービス利用を啓発した。また、認定調査に関する研修を行い、ケアマネジャーや介護関係者のスキルの向上を図った。 介護給付費通知 1回目 1,487通 2回目 1,470通 3事業所指導を実施 初回 6月21日（火） フォロー 8月30日（火）
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		担当課 主要施策 介護サービスの充実		
		(高齢介護課) 取組 介護保険制度の円滑な運営		
権利擁護事業費	6,558	権利擁護事業費	高齢者の権利を守る地域づくりについて啓発を実施する。関係機関とのネットワークを構築し、高齢者虐待防止策の検討や、事案発生時にはチームとして連携を取りながら虐待事例に対応する。	CATV、機関紙等で権利擁護の啓発を行った。年間87件の相談を受け、実態把握を行い、虐待の防止や解消を図った。 高齢者虐待 通報件数 12件 うち受理件数 7件 高齢者虐待防止ネットワーク会議 1回 介護サービス事業者向けに研修会 1回
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		担当課 主要施策 介護サービスの充実		
		(高齢介護課) 取組 地域包括ケアの推進		
在宅医療・介護連携推進事業費	367	在宅医療・介護連携推進事業費	医療と介護の関係機関が相互に理解し、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けられるよう在宅医療と介護が一体的に提供できるように支援する。	市民向けシンポジウムを行い、多職種連携の会で、医療と介護の関係者の相互理解を深め、顔の見える関係づくりに寄与した。 在宅医療・介護連携シンポジウム 1回 235人参加 多職種連携の会 1回 65人参加
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		担当課 主要施策 介護サービスの充実		
		(高齢介護課) 取組 地域包括ケアの推進		
生活支援体制整備事業費	3,867	生活支援体制整備事業費	生活支援コーディネーターと協議体が共に活動して、地域ニーズを把握し、地域資源の開発やネットワークの構築等を行い、住民を主体とした支え合いの仕組みづくりを促進する。	生活支援コーディネーターの配置と協議体の設立により、地域課題を抽出し、不足する資源について検討・協議を行い、支え合いの仕組みづくりを推進した。 生活支援体制整備推進協議会 1回 協議体設置調整会 6回 生活支援コーディネーター連絡会 2回 生活支援体制整備連絡会 4回
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		担当課 主要施策 介護サービスの充実		
		(高齢介護課) 取組 地域包括ケアの推進		

(会計) 介護保険保健事業特別会計

(款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
総合相談事業費	21,349	総合相談事業費	高齢者の生活や介護等の相談対応、地域生活困難事例等を、医療機関や民生児童委員協議会等との連携により、早期の把握・対応に努める。	問題解消を図るため、高齢者や家族の悩み、相談（年間3,216件）に応じた。 民生児童委員連絡会と連携した生活困難事例の把握、対応 11件 身近な地域での相談件数 加東市民病院 170件 滝野ランチ 37件 東条ランチ 42件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 地域包括ケアの推進		
認知症総合支援事業費	1,450	認知症総合支援事業費	認知症の理解への普及啓発とともに、地域におけるネットワークを強化し、認知症の人とその家族を支える体制整備を推進する。	認知症についての普及啓発に努め、認知症の早期発見、高齢者や介護者への支援を集中的・継続的に行い、医療機関、介護機関等につなぎ支援した。 認知症初期集中支援チーム員会議9回（対象ケース11件） 認知症サポーター養成講座 7回 地域ケア市民フォーラム 1回 ひとり外出見守り・徘徊SOSネットワーク会議 1回 物忘れ相談プログラムの活用 819件
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 地域包括ケアの推進		
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	10,252	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	高齢者に対して、包括的かつ継続的なサービスが提供できるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制を支援する。	介護支援専門員による包括的・継続的ケアマネジメントの実践を支援し、介護支援専門員の実践力向上による困難ケースの解決につなげるため、介護支援専門員に対する個別支援や研修、関係機関との連絡体制構築支援等を実施した。 介護支援専門員に対する相談件数 延べ236件 地域ケア会議 個別ケア会議 7回 圏域ケア会議 7回 地域ケア推進会議 2回 スーパーバイザー研修 2回 地域ケアホットミーティング 22回 延べ参加者数 925人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 介護サービスの充実		
		取組 地域包括ケアの推進		

(会計) 介護保険保健事業特別会計
(款) 地域支援事業費 (項) 介護予防・生活支援サービス事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
介護予防・生活支援サービス事業費	3,609 担当課 (高齢介護課)	生活支援サポーター活動支援事業	高齢者等で援助が必要な方(依頼会員)と援助活動をしたい方(協力会員)を登録し、コーディネーターの調整等を社会福祉法人加東市社会福祉協議会に委託し、相互援助活動(見守りや話し相手)を行い、日常生活を支援する。	協力会員が依頼会員に話し相手など簡単な手助けを行い、高齢者が安心して生活を送ることに寄与できた。 依頼会員 140人 利用者数 52人 延べ利用回数 1,034回 協力会員 74人 実活動人数 28人 延べ利用回数 1,034回
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいのづくりの推進		
		取組 介護予防事業の充実		
介護予防・生活支援サービス事業費	2,746 担当課 (高齢介護課)	かとうまちかど体操教室	「楽しく勇躍体操」や「いきいき百歳体操」を活用した体操教室グループを募集し、初期支援及び評価を行い、継続実施の支援に取り組む。	まちかど体操の普及と共に自主的に取り組む地域やグループを育成し、高齢者の介護予防を促進することができた。 取組グループ 51グループ 初期支援 10グループ 延べ710人 6月評価 8回 121人 1年後評価 8回 113人 2年後評価 14回 198人 3年後評価 16回 228人 姿勢評価 42回 534人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいのづくりの推進		
		取組 介護予防事業の充実		
介護予防・生活支援サービス事業費	6,522 担当課 (高齢介護課)	通所型サービス事業	要支援認定者や介護予防・生活支援サービス事業対象者に対して、閉じこもり予防や自立支援に資するための基準を緩和した通所型サービスを実施する。	要支援認定者や介護予防・生活支援サービス事業対象者の通所型サービスを行い、閉じこもり予防や自立した生活に役立てることができた。 通所型サービスA 元気応援通所事業利用者数 403人 ミニデイサービス利用者数 126人 通所型サービスC(短期通所介護) 元気になろうデイ利用者数 20人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいのづくりの推進		
		取組 介護予防事業の充実		
介護予防・生活支援サービス事業費	647 担当課 (高齢介護課)	訪問型サービス事業	要支援認定者や介護予防・生活支援サービス事業対象者に対して、自立した生活の継続を図るための軽易な訪問型サービスを実施する。	要支援認定者や介護予防・生活支援サービス事業対象者の居宅において生活援助等のサービスを行い、自立した生活の継続に寄与できた。 訪問型サービスA 日常生活援助事業利用者人数 49人
		政策 『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策 高齢者保健福祉の充実		
		主要施策 高齢者の介護予防と生きがいのづくりの推進		
		取組 介護予防事業の充実		

(会計) 介護保険保健事業特別会計

(款) 地域支援事業費 (項) 介護予防・生活支援サービス事業費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
介護予防ケア マネジメント 事業費	15,928	介護予防ケアマネジメント事業		要支援認定者等のサービス利用調整と介護予防サービス計画を作成し、その後目標の達成状況を評価し、利用者と共有しながら、新たな目標の設定や利用するサービスの見直し等により、要支援者等の介護予防を図ることができた。 総合事業サービス計画作成 207件 サービス計画作成 1,790件
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	高齢者保健福祉の充実	
		主要施策	介護サービスの充実	
		取組	地域包括ケアの推進	
	担当課 (高齢介護課)			

(款) 地域支援事業費 (項) 一般介護予防事業費

日	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
一般介護予防 事業費	7,036	介護予防把握事業		まちかど体操教室、回想法スクールなどの利用者に、本人の日常生活の状況を確認するための基本チェックリストを活用して、介護予防・生活支援サービス事業対象者214人を把握し、介護予防を支援した。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち	
		施策	高齢者保健福祉の充実	
		主要施策	介護サービスの充実	
		取組	地域包括ケアの推進	
	担当課 (高齢介護課)			

(会計) 介護保険サービス事業特別会計
(款) 総務費 (項) 施設管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け		事業目的・事業内容	事業成果
訪問介護一般 管理費	17,902	訪問介護一般管理事業		障害者（児）を主として、介護認定を受けた者等へのホームヘルプサービス及び移動支援を行い、障害者（児）等が自立した生活を営めるよう支援する。	障害者（児）に対し、障害者総合支援法に基づく居宅サービスを行い、自立した日常生活の確保を図ることができた。 延べ利用者 275人 延べ訪問回数 2,033回 介護保険法に基づく介護サービスを行った。 延べ利用者 12人 延べ訪問回数 116回 日常生活援助 延べ利用者 12人 延べ訪問回数 46回 育児支援 延べ利用者 18人 延べ支援回数 35回
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	障害者・要援護者福祉の充実		
		主要施策	障害者福祉の充実		
	担当課 (社会福祉課)	取組	障害者の生活支援の強化		
訪問看護一般管 理費	61,690	訪問看護一般管理事業		居宅において継続して療養を受ける状態にある方に対し、療養上の世話、診療の補助を行い、機能の回復と快適な居宅療養生活を支援する。 対象者 介護保険：要支援1・2、要介護1～5 医療保険：①40歳未満の方 ②40歳以上65歳未満の16特定疾病患者以外の方 ③要介護・要支援者でない方で、40歳以上の16特定疾病患者又は65歳以上の方 ④要介護者等であっても末期の悪性腫瘍や難病患者等で特別指示書が交付された方	看護師等が自宅を訪問し、医師の指示に基づき、療養上の世話や必要な診療補助、リハビリを行い、居宅療養生活を支援した。 年間延べ利用者数 介護保険 701人 医療保険 169人 年間延べ訪問回数 介護保険 3,590回 医療保険 2,819回 月平均訪問回数 介護保険 299回 医療保険 235回 延べ利用者数、延べ訪問回数ともに前年度と比較して増加した。(延べ利用者25人増、延べ訪問回数1,139回増) 開業医や居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの連携強化により延べ利用者実数が増加した。 医療ニーズの高い利用者への複数回訪問の実施により延べ訪問回数が増加した。
		政策	『安心』健やかで心がふれあうやさしいまち		
		施策	高齢者保健福祉の充実		
		主要施策	介護サービスの充実		
	担当課 (ケアホームかとう)	取組	介護保険制度の円滑な運営		

(会計) 介護保険サービス事業特別会計
(款) 総務費 (項) 施設管理費

目	事業費 千円	事業名 総合計画の位置付け	事業目的・事業内容	事業成果
ケアホームかとう一般管理費	246,473	ケアホームかとう一般管理事業	居宅介護支援事業者等と連携を図りながら、在宅生活を支えることを目的とし、看護・介護・リハビリ等が必要な方に適切なサービスを行い、自立の支援、家庭生活への復帰を支援する。 入所定員（短期入所含む） 50人 通所リハビリテーション定員 15人	医師による医学的管理のもと、看護・介護といったケアやリハビリテーション、栄養管理・食事・入浴などのサービスを提供し、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰支援に努めた。 年間延べ入所者数 長期 15,039人 短期 2,086人 1日平均 46.9人（事業日数365日） 年間延べ通所者数 3,549人 1日平均 14.7人（事業日数242日） 延べ入所者数、延べ通所者数ともに前年度と比較して減少した。（延べ入所者527人減、延べ通所者172人減） 関係機関と連携して利用者の確保に努めたが、入所・通所ともに体調不良等による入院の影響が大きかった。
		政策		
		施策		
		主要施策		
		取組		